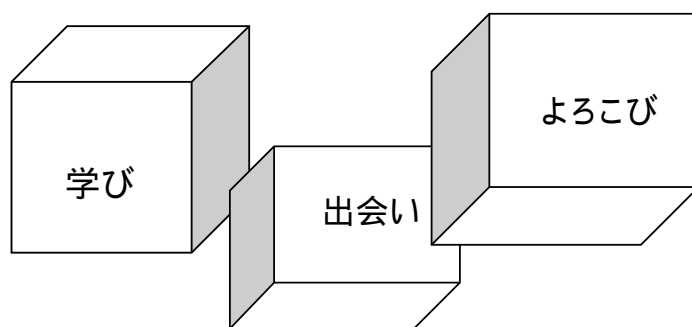


平成 2 3 年度

# 事業報告書



「マナビィ」  
生涯学習マスコットマーク



石川県立生涯学習センター

ISHIKAWA PREFECTURAL LIFELONG LEARNING CENTER

# はじめに

ご承知の通り、当センターは昨年4月に兼六園・美術館・歴史博物館・能楽堂をはじめとする文化施設に隣接する、金沢市石引「石川県本多の森庁舎」に移転しました。これを機に、県民の皆様の方々の生涯学習はもとより、市町の取り組みを支援する拠点施設として、さらに充実した事業を展開してまいる所存であります。

当センターの主要事業である「石川県民大学校」は、平成2年6月の開校より多くの県民の方々のご参加をいただき、平成23年度は192の実施機関により、1,021の講座を開講し、修了生は同大学校・大学院を含めて567人を数えております。これもひとえに、講座実施機関をはじめとする関係各位のご理解、ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

また、学習情報の提供に関しましては、これまでのインターネットでの情報提供システム「あいあいネット」に加えて、電子メールによる学習情報の配信や16ミリ映画教材の市町への提供等の新規事業を展開し、幅広く県民の皆様の方々の生涯学習活動を支援してきました。

一方、少子高齢化時代を迎えて、生涯学習活動が、社会の抱える様々な課題を解決し、健全な地域形成の一助となることが期待されています。当センターでは「あすなる悠々塾」等を実施し、学習の成果を社会に還元するとともに、生涯学習組織の運営や活動の指導・支援にあたる人材の育成にも取り組んでまいりました。

今後も市町および民間の教育機関等との連携をより一層深め、県民の皆様が、自己の人格に磨きをかけ、日々、充実感のある豊かな人生を送られるための、活力ある生涯学習社会の実現に取り組んでまいります。

この報告書は平成23年度に実施した当センターの事業の状況をまとめたものであります。巻末には調査研究レポートとして、『「生涯学習に関する県民意識調査」の調査結果について』の概要も掲載してありますので、併せてご高覧賜れば幸いに存じます。

最後になりましたが、当センターの事業の実施にあたり、ご尽力いただきました関係各機関並びに関係者の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成24年5月

石川県立生涯学習センター  
館長 土室 完

## 目 次

生涯学習センター	
1 石川県民大学校	
(1) 石川県民大学校のあゆみとしくみ	3
(2) 石川県民大学校講座内容	4
(3) 石川県民大学校の入校状況	6
(4) 石川県民大学校・大学院修了証書交付式・記念講演会	7
(5) 石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座	8
(6) 石川県民大学校大学院「石川の博士」発表講座	10
(7) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会	10
(8) 石川県民大学校の推移	11
2 講座事業	
(1) いしかわいきいき講座	13
(2) あすなる悠々塾	14
(3) あすなる悠々塾講師養成研修	16
(4) 人権講演会	17
(5) 夏休み子ども映画会	18
(6) 本多の森映画会	18
(7) いしかわの記録映画上映会	19
(8) 兼六ビデオ講座	20
3 学習情報・教材提供	
(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)	21
(2) 電子メールによる学習情報の配信	21
(3) 生涯学習情報センター	22
(4) 視聴覚ライブラリー	22
(5) 16ミリ映画教材提供	23
(6) ことばライブラリー	24
(7) 生涯学習センターだより(館報)	24
(8) 県民企画展示マナビコーナー	25
4 指導者養成・研修	
(1) 公民館職員研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)	26
(2) ファシリテーター養成講座	27
(3) 市町生涯学習担当者基礎研修	28
(4) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会	29
5 石川県立生涯学習センター移転記念事業	30
6 マナビフェアin本多の森	31
7 他の機関・団体との主催・共催事業等	
(1) 生涯学習振興県民フォーラム	32
(2) 生涯学習・社会教育担当者等研修	33
(3) 教育事務所管内別生涯学習研修会	34
(4) 県民映像カレッジ	35
(5) 現代的課題対応講座	35
(6) 視聴覚セミナー	36
(7) 平成23年度(第42回)いしかわビデオ作品コンクール	37
(8) 視聴覚いしかわ(会報)	38
(9) 自主サークル	38
生涯学習センター能登分室	
1 講座事業	
(1) いしかわを知る講座	39
(2) 能登文化講座	40
(3) 古文書解読講座	40
(4) はじめてのパソコン教室	41
(5) 夏休み子ども映画会in能登	42
(6) 夏休み子ども陶芸教室	42
(7) シネマ・アフタヌーンin能登	43
(8) ビデオ教養講座	43
(9) 能登陶芸教室	44
2 他の機関・団体との共催講座	
(1) 大人の料理教室	45
(2) お菓子づくり教室	45
(3) サンドブラスト体験教室	46
3 利用状況	47
調査研究レポート	48

# 生涯学習センター

## 1 石川県民大学校

### (1) 石川県民大学校のあゆみとしくみ

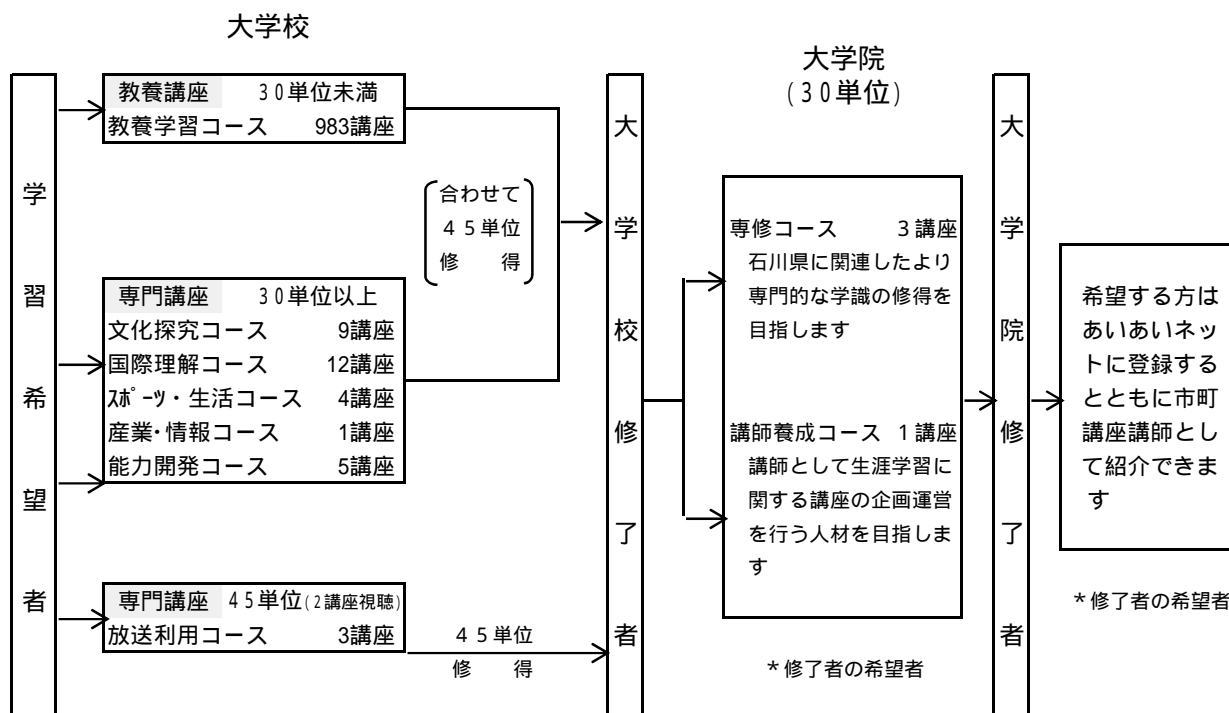
石川県民大学校は平成2年6月に開校し、大学院は平成11年6月に開校。

・講座数の推移

年度	講座数 ( )内専門・大学院講座数	年度	講座数 ( )内専門・大学院講座数
平成2年	223 (70)	平成22年	944 (37・4)
平成3年	274 (78)	平成23年	1,021 (34・4)
平成4年	290 (89)		
平成5年	313 (98)		
平成6年	321 (103)		
平成7年	331 (111)		
平成8年	325 (107)		
平成9年	332 (117)		
平成10年	330 (126)		
平成11年	485 (121・4)		
平成12年	498 (130・4)		
平成13年	504 (114・4)		
平成14年	582 (114・4)		
平成15年	684 (110・4)		
平成16年	739 (88・4)		
平成17年	815 (54・4)		
平成18年	856 (46・4)		
平成19年	904 (45・4)		
平成20年	897 (39・4)		
平成21年	938 (40・4)		



・石川県民大学校入学から修了までのしくみ



## (2) 石川県民大学校講座内容

大 学 校 教 養 講 座	
教養学習コース【983講座】文化、文学、科学等の一般教養を学びます。(単位数は各講座で異なります。)	
日本の遊び文化教室 <能登校>	石川県生涯学習インストラクターの会能登支部
寸心読書会	石川県西田幾多郎記念哲学館
折口文学公開講座	折口父子記念事務局
長谷川等伯展	石川県七尾美術館
国際漆展・石川2012	石川県輪島漆芸美術館
千代女講座	白山市立千代女の里俳句館
ふるさと石川の歴史を読む	北國新聞文化センター
親子で挑戦 からくり	石川県金沢港大野からくり記念館
城と地域を活かしたまちづくり	金沢大学地域連携推進センター
北陸の鉱山王 横山隆興展	金沢ふるさと偉人館
常設展示	寺島蔵人邸
小説入門講座	金沢文芸館
夏休みファミリー企画「アルミの古代魚水族館」展	石川県立伝統産業工芸館
春季特別展「くらし&娯楽の大博覧会-昭和歴史1926~1989-	石川県立歴史博物館
前田土佐守家資料館連続講座	前田土佐守家資料館
能楽解説講座	金沢能楽美術館
古代体験学習講座	(財)石川県埋蔵文化財センター
親子農場観察会	石川県立大学
日本伝統工芸展講演会	石川県立美術館
城と庭の探求講座「金沢城大学」	金沢城・兼六園管理事務所・金沢城調査研究所
いしかわシティカレッジ 公開講座「いしかわ学」	大学コンソーシアム石川
読書アドバイザー養成講座	石川県立図書館
国際理解のための外国語講座	石川県国際交流協会
健康ウォーク	石川県ウォーキング協会
あすなる悠々塾	石川県立生涯学習センター
人権講演会	石川県立生涯学習センター
石川県障害者ふれあいフェスティバル	石川県障害者ふれあいフェスティバル実行委員会
特別展「写真家・松原茂の世界」	金沢くらしの博物館
防災教室身近な材料で災害対策	石川災害ボランティアネットワーク
災害ボランティア養成講座(3地区開催)	(財)石川県県民ボランティアセンター
県民映像カレッジ	石川県視聴覚教育協議会
里山を後世に引き継ごう! in春蘭の里	奥能登春蘭の里実行委員会事務局
コハクをみがいて古代をのぞこう	石川県立自然史資料館
自然クラブ ズーキッズ	いしかわ動物園
KITサマー・サイエンス・スクール	金沢工業大学夢考房
天体観望会	石川県柳田星の観察館「満天星」
大人の宿泊体験	のとじま水族館
夕日寺里山探訪	夕日寺健民自然園
白峰の食文化を巡る報恩講料理と味噌作り	(NPO)白山麓地域文化振興協議会
森を守ろう!(SEP聖高エコプロジェクト)	石川県立大聖寺高等学校
初夏のバードウォッチング・キビタキ探そっさ	加賀市鴨池観察館

大 学 校 専 門 講 座	
放送利用コース[3講座]テレビを利用して自宅で学びます。(視聴記録2講座分で45単位)	
石川総合理解講座「いしかわ大百科」	石川県教育委員会生涯学習課
家庭教育講座「げんき日記」	石川県教育委員会生涯学習課
生涯学習講座「ふれあい空間いしかわ」	石川県教育委員会生涯学習課

文化探求コース[9講座]石川県の自然、文化、歴史を広く学びます。(各講座30単位)

石川県合唱協会 合唱講座	石川県音楽文化協会
石川フィルハーモニー交響楽団オーケストラ講座	石川県音楽文化協会
金沢邦楽アンサンブル箏曲講座	石川県音楽文化協会
西田幾多郎哲学講座	石川県西田幾多郎記念哲学館
美川刺繍教室	白山市教育委員会美川分室
能楽講座(謡曲実習・能楽の講演会と実演)	石川県立能楽堂
美術講座	石川県立美術館
歴史講座	石川県立歴史博物館

国際理解コース[12講座]語学学習、国際交流等をとおして、国際理解を深めます。(各講座30単位)

文教国際理解講座 英米文化初級・準中級・中級・上級	(財)石川県文教会館
文教国際理解講座 韓国文化初級	(財)石川県文教会館
外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座in金沢	(財)石川県国際交流協会

スポーツ・生活コース[4講座]社会生活全般について学びます。(各講座30単位)

武道教室(剣道)	石川県立武道館
武道教室(柔道)	石川県立武道館
武道教室(弓道)	石川県立武道館
武道教室(なぎなた)	石川県立武道館

産業・情報コース[1講座]情報化社会に対応する知識と技能について学びます。(講座30単位)

パソコン知識総合講座	ファーストコンピュータ専門学校
------------	-----------------

能力開発コース[5講座]心豊かな生活を送るための知識や技能を学びます。(各講座30単位又は45単位)

いしかわ長寿大学石川中央校	(財)石川県長寿生きがいセンター
いしかわ長寿大学能登中部校	(財)石川県長寿生きがいセンター
いしかわ長寿大学マスターコース	(財)石川県長寿生きがいセンター
いしかわ長寿大学健康福祉専攻課程	(財)石川県長寿生きがいセンター
生涯学習ファシリテーター養成講座	石川県立生涯学習センター

大 学 院 石川の博士養成講座

専修コース[3講座]石川県の文学・自然・歴史のより高度な学識修得を目指します。(講座30単位)

「石川の博士」養成講座専修コース(自然)	石川県立生涯学習センター
「石川の博士」養成講座専修コース(歴史)	石川県立生涯学習センター
「石川の博士」養成講座専修コース(文学)	石川県立生涯学習センター

講師養成コース[1講座]生涯学習に関する各種講座講師となることを目指します。(講座30単位)

石川県民大学校大学院「石川の博士」講師養成コース	石川県立生涯学習センター
--------------------------	--------------

石川県民大学校能登校

能登空港ターミナル4F石川県立生涯学習センター能登分室では、主に奥能登地区の講座を担当します。

<教養講座> 24講座

能登文化講座	石川県立生涯学習センター能登分室
いしかわを知る講座	石川県立生涯学習センター能登分室
古文書解読講座	石川県立生涯学習センター能登分室
夏休み子ども映画会in能登	石川県立生涯学習センター能登分室
シネマ&ビデオ・アフタヌーンin能登	石川県立生涯学習センター能登分室
能登陶芸教室	石川県立生涯学習センター能登分室
夏休み子ども陶芸教室	石川県立生涯学習センター能登分室
はじめてのパソコン教室	石川県立生涯学習センター能登分室

## (3)石川県民大学校の入校状況(平成23年度)

表1 講座のコース別開設数及び入校者数

講座	コース名	講座数	入校者数
教養	教養学習	983	6,970
専門講座	文化探究	9	299
	国際理解	12	167
	ｽｰﾌﾟ・生活	4	0
	産業・情報	1	0
	能力開発	5	123
	放送利用	3	4
	計	34	593
大学院	専修自然・歴史・文学	3	86
	講師養成	1	15
合計		1,021	7,664

表2 地区別入校者割合(%)

地区名	入校者割合
加賀市	1.3
小松市・能美市・能美郡	4.6
白山市・石川郡	10.9
金沢市	50.3
かほく市・河北郡	5.2
羽咋市・羽咋郡	1.9
七尾市・鹿島郡	7.8
輪島市・鳳珠郡	9.3
珠洲市	0.8
不明・県外	7.9
合計	100

表3 年齢・男女別入校者割合

年齢	男(%)	女(%)	合計(%)
19歳以下	5.1	5.6	10.7
20歳～29歳	0.5	0.5	1.0
30歳～39歳	1.8	1.1	2.9
40歳～49歳	2.8	1.6	4.4
50歳～59歳	3.7	3.5	7.2
60歳～69歳	13.8	11.2	25.0
70歳～79歳	9.0	9.7	18.7
80歳以上	1.9	1.5	3.4
不明	12.0	14.7	26.7
合計	47.9	52.1	100

#### (4)石川県民大学校・大学院修了証書交付式・記念講演会

##### 趣 旨

石川県民大学校及び大学院で学び修了された方々に祝意を表し、修了証書を交付するとともに、県民の方々の生涯学習に対する意識をより一層高め、学習意欲を喚起する機会とする。

##### 対象・参加者

平成22年度県民大学校・大学院修了生、一般及び講座実施機関の代表者等 250名

##### 会 場

本多の森庁舎会議室

##### 日 程

番号	日 時	内 容
1	5月21日(土) 13:30～14:20	修了証書交付式 平成22年度修了生うち、145名(大学校114名、大学院31名)の方に修了証書が交付された。
2	14:30～15:50	記念講演 「日記にみる加賀藩士の生活」と題して、北陸大学未来創造学部教授 長谷川孝徳氏を講師として記念講演が行われた。

##### 事業の評価(成果・課題)

魅力ある石川の風土や文化等を学んだ方々に、学んだ成果として修了証書を交付することにより、学びの気運に満ちた生涯学習社会づくりへの気運を醸成することができた。

併せて、記念講演をとおして、ふるさと石川の歴史への関心を高め、愛着心を深めることができた。



(5)石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座

趣 旨

石川県に関連したより高度な学識の修得を目指すとともに、自らが講師となり生涯学習に関する各種講座を企画運営できる人材を養成する。

対 象

石川県民大学校の修了生

期 間

平成23年6月11日(土)～平成24年1月28日(土) 各講座30単位

会 場

本多の森庁舎会議室

定 員

講師養成コース 25名

専 修コース 75名 (石川県の自然・歴史・文学、各25名)

修 了

論文や講座企画書を含む所定の単位修得が必要

開講式

平成23年6月11日(土)13:30～15:40

記念講演:「トキの復活から未来へ」 講師 いしかわ動物園園長 美馬 秀夫

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加者数
1	6月11日(土) 13:30～15:40	石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座開講式 記念講演「トキの復活から未来へ」	いしかわ動物園園長 美馬 秀夫	150人
2	6月14日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース文学 「小説に描かれた石川」	金沢学院大学文学部准教授 部 際子	27人
3	6月15日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース歴史 「歴史に生きる苦しみ - 前田利長の後半生 - 」	石川郷土史学会会員 加納 嘉津政	50人
4	6月17日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース自然 「日本の南限に位置するウミドリ不思議な分布」	石川植物の会理事 高木 政喜	19人
5	6月21日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース文学 「加賀国における芭蕉の逸話 - なぜ、逸話が必要だったのか」	金沢学院大学文学部教授 山下 久夫	27人
6	6月22日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース歴史 「先史時代の考古学」	金沢学院大学名誉教授 橋本 澄夫	39人
7	6月24日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース自然 「白山山系のほ乳類 里山保全と動物の視点」	石川県立自然史資料館館長 水野 昭憲	21人
8	6月28日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース文学 「現代文学と石川」	金沢学院大学文学部教授 水洞 幸夫	25人
9	6月29日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース歴史 「歴史論文の作成プロセス」	金沢学院大学文学部教授 見瀬 和雄	32人
10	7月1日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース自然 「石川の風土と歴史を科学する」	金沢大学名誉教授 本浄 高治	24人
11	7月5日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース文学 石川の博士の指導	平成23年度 論文指導講師	9人
12	7月6日(水) 13:30～16:30	「石川の博士」養成講座専修コース歴史 石川の博士の指導	平成23年度 論文指導講師	20人
13	7月8日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース自然 石川の博士の指導	平成23年度 論文指導講師	6人
14	7月13日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 「話すための基本」	金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重	8人

番号	日時	内容(演題)	講師名	参加者数
15	7月20日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 「広報伝達の方法論」	(有)ブレンオアシス編集長 金子 伸樹	5人
16	7月27日(水) 13:30～15:30	石川県民大学校大学院 「石川の博士」発表講座	平成22年度 大学院修了者3名	57人
17	8月3日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 「公民館と生涯学習」	石川県公民館連合会会長 谷村 昭雄	6人
18	8月5日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース自然 論文概要作成指導	平成23年度 論文指導講師	39人
19	8月9日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース文学 論文概要作成指導	平成23年度 論文指導講師	7人
20	8月10日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース歴史 論文概要作成指導	平成23年度 論文指導講師	7人
21	8月24日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 「スピーチプレゼンテーションの方法」	金城大学短期大学部教授 岡野 絹枝	8人
22	10月11日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 文学 試論指導	金沢学院大学文学部教授 山下 久夫 金沢学院大学文学部准教授 部 際子	3人
23	10月12日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 文学・歴史 試論指導	金沢学院大学文学部教授 水洞 幸夫・見瀬 和雄 金沢学院大学名誉教授 橋本 澄夫	12人
24	10月14日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 歴史・自然 試論指導	東アジア多文化交流ネットワーク理事 宮森 俊英 石川植物の会理事 高木 政喜	5人
25	10月26日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 企画概要発表	金城大学短期大学部教授 岡野 絹枝	5人
26	11月8日(火) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 文学 論文指導	金沢学院大学文学部教授 山下 久夫 金沢学院大学文学部准教授 部 際子	3人
27	11月9日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 文学・歴史 試論指導	金沢学院大学教授 水洞 幸夫・見瀬 和雄 金沢学院大学名誉教授 橋本 澄夫 石川郷土史学会会員 加納 嘉津政	12人
28	11月11日(金) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 歴史・自然 論文指導	金沢学院大学文学部教授 東四柳 史明 石川植物の会理事 高木 政喜 金沢大学名誉教授 本浄 高治	4人
29	11月12日(土) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 歴史 論文指導	東アジア多文化交流ネットワーク理事 宮森 俊英	4人
30	11月16日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座専修コース 歴史 論文指導	金沢学院大学名誉教授 橋本 澄夫 東アジア多文化交流ネットワーク理事 宮森 俊英 石川県金沢城調査研究所副所長 木越 隆三	4人
31	11月16日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 講座企画書作成指導	金城大学短期大学部教授 岡野 絹枝	5人
32	12月7日(水) 13:30～15:30	「石川の博士」養成講座講師養成コース 企画講座発表会	金城大学短期大学部教授 岡野 絹枝	5人
33	1月28日(土) 13:00～15:40	石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座論文発表会 記念講演「木曾義仲と北陸道の合戦」	金沢学院大学文学部教授 東四柳 史明	120人
合 計				736人

#### 事業の評価(成果・課題)

論文指導の講師数増及び指導回数増により、論文指導の充実が図られ、修了生30名の研究成果をまとめた論文集の内容が充実した。次年度においても、今年度同様の体制で取り組みたい。

併せて、専修コース基本講座を「開放講座」として、一般の方にも開放し、より専門的な学習機会の提供を図っており、一般の方の大学院入校を促すため今後も開放講座を継続していくこととする。

(6) 石川県民大学校大学院「石川の博士」発表講座

趣 旨

石川県民大学校大学院修了生「石川の博士」に対して講座発表の場を提供し、その学習成果を広く周知するとともに地域における生涯学習推進者としての人材活用を図る機会とする。

日 時

平成23年7月27日(水)13:30～15:30

会 場

本多の森庁舎会議室

発表者

平成22年度石川県民大学校大学院修了生「石川の博士」のうち3名

発表内容

平成22年度提出論文に基づいたもの

参 加

平成23年度県民大学校大学院受講生及び一般 57名

プログラム

番号	内 容	発 表 者
1	「重要文化財 三十間長屋の変遷」	専修コース(歴史) 安井 史郎
2	「白山へのまなざし～深田久弥のふるさとの山」	専修コース(文学) 脇水 達生
3	町会で「健康講座」を開催しよう	講師養成コース 谷口 和男

事業の評価(成果・課題)

昨年度大学院を修了した代表者3名による発表は内容・態度ともにすぐれたもので、今年度の大学院受講生にとって大いに参考となるものであった。

(7) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会

趣 旨

石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座修了者の代表がその学習成果を発表するとともに、記念講演をとおして県民大学校の大学院の一層の充実を図る。

日 時

平成24年1月28日(土)13:00～15:40

会 場

本多の森庁舎会議室

対象・参加者

平成23年度石川県民大学校大学院受講生及び一般 120名

日 程

番号	日 時	内 容
1	1月28日(土) 13:00～14:30	論文発表 「藩老長家と狐伝説 ～『三州奇談』を読み解く～」 専修コース歴史代表 岩本 卓夫 「あなたらしさはどんな色？」 講師養成コース代表 岩森 陽子 「白山登山道の植物、その分布状況」 専修コース自然代表 吉川 裕之 「北陸を愛した俳人 中西舗土 ～格調あふれる風土詠いろいろ～」 専修コース文学代表 青木 国香
2	14:40～15:40	記念講演 「木曾義仲と北陸道の合戦」 金沢学院大学文学部教授 東四柳 史明 氏

事業の評価(成果・課題)

今年度大学院を修了者した4名による発表はよくまとまっており好評であった。記念講演もNHKの大河ドラマのテーマに関連した内容で、大変好評であった。

## (8) 石川県民大学校の推移

表1 講座数の推移

(単位:講座)

年 度		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
大 学 校	教 養 講 座 計	757	806	855	854	894	903	983
	文化探求コース	15	12	9	9	9	9	9
	国際理解コース	13	12	12	11	11	11	12
	スポーツ・生活コース	17	15	15	12	12	9	4
	産業・情報コース	2	1	1	1	1	2	1
	能力開発コース	4	3	5	3	4	3	5
	放送利用コース	3	3	3	3	3	3	3
	専 門 講 座 計	54	46	45	39	40	37	34
	大 学 校 計	811	852	900	893	934	940	1,017
大 学 院	専修コース	3	3	3	3	3	3	3
	講師養成コース	1	1	1	1	1	1	1
	石川の博士養成講座 計	4	4	4	4	4	4	4
合 計		815	856	904	897	938	944	1,021

表2 実施機関数及び講座数

(単位:機関・講座)

実 施 機 関	年 度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
	講座数							
国 立 機 関	機 関 数	3	3	3	3	3	4	3
	講 座 数	42	46	38	36	56	54	52
知 事 部 局 等	機 関 数	35	37	38	32	33	31	31
	講 座 数	158	171	183	172	182	166	185
県 立 学 校	機 関 数	45	49	51	53	57	54	52
	講 座 数	46	50	52	53	57	55	53
県 教 委	機 関 数	11	13	13	14	13	12	12
	講 座 数	174	184	158	143	155	163	178
県 機 関 計	機 関 数	91	99	102	99	103	97	95
	講 座 数	378	405	393	368	394	384	416
市 町 村 教 委	機 関 数	26	31	39	37	38	34	37
	講 座 数	115	148	157	137	140	127	154
各 種 法 人	機 関 数	36	36	38	38	45	38	38
	講 座 数	200	190	203	232	219	238	272
各 種 団 体	機 関 数	15	15	18	19	25	24	19
	講 座 数	80	67	113	124	129	141	127
合 計	機 関 数	171	184	200	196	214	197	192
	講 座 数	815	856	904	897	938	944	1,021

表3 入校者数の推移

(単位：人)

年 度		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	合計
大 学 校	教養講座 計	6,086	5,947	5,795	7,157	6,974	7,255	6,970	67,341
	文化探求コース	677	337	311	307	310	294	299	11,501
	国際理解コース	428	181	170	159	186	121	167	8,119
	スポーツ・生活コース	91	77	64	1	12	20	0	8,090
	産業・情報コース	4	0	3	2	3	8	0	4,482
	能力開発コース	260	71	124	71	113	61	123	6,699
	放送利用コース	5	6	0	4	5	0	4	1,447
	専門講座 計	1,465	672	672	544	629	504	593	40,338
大 学 院	専修コース	120	112	96	111	80	71	86	1,435
	講師養成コース	24	27	27	23	21	17	15	345
	石川の博士養成講座 計	144	139	123	134	101	88	101	1,780
合 計		7,695	6,758	6,590	7,835	7,704	7,847	7,664	109,459

大学校の合計は平成2年度からの累計

表4 修了者数の推移

(単位：人)

年 度		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	合計
大 学 校	教養講座 計	188	244	317	249	213	204	262	2,244
	文化探求コース	296	175	218	181	197	184	203	3,789
	国際理解コース	105	61	34	50	36	64	42	1,702
	スポーツ・生活コース	14	32	13	1	4	7	1	1,739
	産業・情報コース	2	0	0	1	3	8	7	639
	能力開発コース	212	102	62	75	87	63	20	3,570
	放送利用コース	2	3	0	1	2	1	2	42
	コース重複	(41)	(15)	(12)	(0)	(1)	(1)	(0)	(592)
専門講座 計	590	358	315	309	328	326	275	10,889	
大 学 院	専修コース	29	27	31	34	17	26	25	404
	講師養成コース	16	9	12	6	6	5	5	149
	石川の博士養成講座 計	45	36	43	40	23	31	30	553
修了者数		823	638	675	598	564	561	567	13,686
(大学校大学院重複)		(19)	(15)	(16)	(16)	(10)	(6)	(5)	(203)

大学校の合計は平成2年度からの累計

表5 年代別修了生数

(単位：人)

大学校(院)	年 代	19歳 以下	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80歳 以上	不明	計
大学校	男 性(人)	3	0	2	7	17	66	73	16	55	239
	女 性(人)	2	1	5	15	30	88	52	12	93	298
大学院	男 性(人)	0	0	1	4	0	13	5	1	0	24
	女 性(人)	0	0	0	0	1	0	5	0	0	6
合 計	人 数(人)	5	1	8	26	48	167	135	29	148	567
	割 合(%)	0.9	0.2	1.4	4.6	8.5	29.5	23.8	5.1	26.1	100

## 2 講座事業

### (1) いしかわいきいき講座

#### 趣 旨

県内各地域で行われている生涯学習の取組を大学の講師や専門家から学ぶことでふるさと石川に対する愛着を深め、また、地域における課題や身近な活動への関心を高めるとともに、それらに取り組むことを目指す。

#### 対象・定員

一般 80名

#### 会 場

本多の森庁舎会議室

#### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師 名	参加人数
1	9月 1日 (木) 13:30 ~ 14:50	『平家物語』から見た北陸の宗教と 社会 - 源平合戦前夜 -	金沢大学准教授 平瀬 直樹	77 人
2	9月15日 (木) 13:30 ~ 14:50	北陸・石川の方言と方言意識	金沢大学教授 加藤 和夫	70 人
3	9月29日 (木) 13:30 ~ 14:50	河北潟水辺の再生	河北潟自然再生協議会事務局長 高橋 久	68 人
4	10月 6日 (木) 13:30 ~ 14:50	石川の地酒	(財)地域振興研究所常勤理事 谷本 互	63 人
5	10月20日 (木) 13:30 ~ 14:50	肅慎と能登臣	金沢学院大学教授 小嶋 芳孝	64 人
6	10月27日 (木) 13:30 ~ 14:50	家庭からできる環境活動 - 石川県 内の取り組み -	環境カウンセラー 中村 早苗	57 人
7	11月10日 (木) 13:30 ~ 14:50	白山神駟道	白山神駟道登山文化振興会会長 西嶋 錬太郎	69 人
8	11月24日 (木) 13:30 ~ 14:50	高峰譲吉博士顕彰会の歩み	高峰譲吉博士ゆかりの会会長 長谷川 一夫	50 人
合計				518 人

#### 事業の評価(成果・課題)

より積極的な広報活動により、各講座とも昨年度を上回る65名前後の参加を得ることができた。講座内容については、地域課題への取組や身近な話題等を今後も取り入れていきたい。さらに、開催日については、他の団体・機関の講座と重複しないよう、日程を工夫することとする。

## (2) あすなる悠々塾

### 趣 旨

県民の生涯学習支援という観点から、広く一般の方を対象に、生涯学習活動などを通して学んだ成果を生かして講座の講師となる機会を提供し、その成果が社会に生かされることを目指す。

### 参加対象

一般

### 会 場

石川県立生涯学習センター

### 日 程

講座番号	日 時	内 容 (演 題)	講師名	参加人数
1	6月22日(水) 13:00～15:00			15人
2	7月 5日(火) 13:00～15:00	健康講座 「健康情報に惑わされない“体がよるこぶ”生き方”	松本 泰治	15人
3	7月19日(火) 13:00～15:00			10人
4	6月29日(水) 13:30～15:00			32人
5	6月30日(木) 13:30～15:00	文化講座 「私論“知られざる 高山右近”」	堀川 惇夫	25人
6	7月 1日(金) 13:30～15:00			19人
7	7月19日(火) 13:00～15:00	文化講座 「邦楽の楽しみ・超入門～日本の伝統的な三味線音楽～」	金田 晃	8人
8	7月26日(火) 13:00～15:00			9人
9	7月21日(木) 10:00～12:00	文化講座 「障害人生のロマン」	三宅 隆	12人
10	7月21日(木) 13:00～14:30	歴史講座 「神社の歴史から見えてくるもの～白山神社の末社形成について～その1」	西本宗之助	25人
11	7月23日(土) 10:30～11:30	歴史講座 「卯辰山寺院群を考える～心蓮社・来迎図はいつ、どこから来たか～」	岩本 卓夫	27人
12	7月25日(月) 14:00～15:00	人生講座 「幸せになる人生のとらえ方」	岡根 良子	17人
13	7月28日(木) 10:00～12:00	文化講座 「コラージュ作って楽しくおしゃべりしませんか！」	山本 紀子	15人
14	7月29日(金) 13:00～14:30	人生講座 「サリバン先生の忍苦と師弟愛の50年」	北村 徹雄	26人
15	7月29日(金) 15:00～16:00	自然講座 「近年の石川県近海産南方系エビ・カニ～海の温暖化を思う～」	本尾 洋	15人

講座 番号	日 時	内 容 (演 題)	講師名	参加人数
16	10月28日(金) 13:30～15:00	防災講座 「防災と災害時の心得」	宮崎 健一	16 人
17	11月 1日(火) 13:30～14:30	コミュニケーション講座 「相手に伝わる言葉のちから～人間関係をより良く するコミュニケーション術～」	宮本美奈子	25 人
18	11月 2日(水) 13:30～14:30	ボランティア講座 「内灘の魅力の発信～内灘砂丘ボランティアの活 動～」	多田 美代	14 人
19	11月 3日(木) 13:00～14:30	文化講座 「松下幸之助に学ぶ『成功の法則』」	植茶 泰男	36 人
20	11月 4日(金) 13:30～15:00	歴史講座 「神社の歴史から見えてくるもの～白山神社の末社 形成について～その2」	西本宗之助	23 人
21	11月 6日(日) 10:30～12:00	歴史講座 「泉鏡花の紋(源氏香の紅葉賀)と兼六園との関係 について」	今井 喜江	17 人
22	11月 6日(日) 13:30～15:30	歴史講座 「加賀藩政期火事の記録と対策」	前川 哲朗	17 人
合計				418 人

#### 事業の評価(成果・課題)

昨年度より6名多い16名の講師による22講座を開設することができた。次年度においても、より多くの方に生涯学習の成果を発表する機会を提供することができるよう努めたい。

また、講座は多種多彩で、その内容も充実しており、アンケートでは受講者の8割以上が「興味が持てる内容だった。」と回答している。今後も、講師の方との連絡調整を緊密に行い、より良い講座内容となるよう努めたい。



(3) あすなる悠々塾講師養成研修

趣 旨

生涯学習活動などを通して学んだ成果を生かして講師となる「あすなる悠々塾」において、次年度の講師となることができるよう、その資質の向上を目指す。

応募者、修了者

応募者6名、修了者5名

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

回	実施日	内 容	講 師 等		参加者
1	7月13日(水) 13:30～15:30	開講式、 講師基本1 話すための基本	金沢大学教授 浅野 秀重	必修	6人
2	7月20日(水) 13:30～15:30	講師基本2 広報伝達の方法論	(有)ブレーンオアシス編集長 金子 伸樹	選択 2,3の 中から1 つ選びま す。	4人
3	8月3日(水) 13:30～15:30	講師基本3 公民館と生涯学習	石川県公民館連合会会長 谷村 昭雄		4人
4	8月24日(水) 13:30～15:30	講師基本4 スピーチプレゼンテーション の方法	金城大学短期大学部教授 岡野 絹枝	必修	6人
5	11月1日(火)	あすなる悠々塾	「相手に伝わる言葉のちから～人間関係をより良くするコミュニケーション術」	選択	6人
	11月2日(水)	あすなる悠々塾	「内灘の魅力の発信～内灘砂丘ボランティアの活動～」		
	11月3日(木)	あすなる悠々塾	「松下幸之助に学ぶ『成功の法則』」		
	11月4日(金)	あすなる悠々塾	「神社の歴史から見えてくるもの～白山神社の末社形成についてその～」		
	11月6日(日)	あすなる悠々塾	「泉鏡花の紋(源氏香の紅葉賀)と兼六園との関係について」		
あすなる悠々塾		「加賀藩政期火事の記録と対策」			
6	12月13日(火) 13:30～15:30	発表会、修了式		必修	5人

事業の評価(成果・課題)

修了者は本研修で学んだ成果を活かし、有意義な企画書を作成・発表することができた。今後は、より多くの方が「あすなる悠々塾」で講師となることができるよう、本研修の受講者増に向けて取り組みたい。

#### (4) 人権講演会

##### 趣 旨

著名な講師を招いた人権講演会を実施することにより、一般の方々や公民館職員の人権意識のより一層の高揚を図る。

##### 対象・定員

一般及び公民館職員研修受講者 定員100名

##### 場 所

本多の森庁舎会議室

##### 日 程

日 時	内 容 (演 題)	講 師 名	参加人数
6月 23日 (木) 13:00 ~ 14:30	人権講演会 演 題 「あした元気になあれ」	みえ人権教育・啓発研究会代表 松村 智広	78人

##### 事業の評価(成果・課題)

講師の実体験に基づく人権侵害を直接聞くことにより、人権尊重の意識が高まったと思われる。次年度も人権意識の高揚が図られるような講師の選定に努めたい。

(5) 夏休み子ども映画会

趣 旨

映画鑑賞を通して園児や小学生の心豊かな生活の確立に寄与する。

対象・定員

保育園児、幼稚園児、小学生及び保護者 200名

会 場

石川県立美術館ホール

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数
1	8月2日(火) 13:30～15:10	一休さん「泥棒と地蔵さん」、 八子公物語、がんばれスイミー	生涯学習センター職員	220人
2	8月3日(水) 13:30～15:10	よっちゃんの不思議なクレヨン、 加賀・能登の民話「長太とむじな」「いもほり藤五郎」、 太郎ヶ池の夏まつり	生涯学習センター職員	224人
合計				444人

事業の評価(成果・課題)

市内の児童クラブ、保育園等の団体鑑賞や、親子での多くの参加を得た。特に団体での参加者は、美術館はもとより、周辺施設を利用しており、個人で過ごすことの多い夏休みにおいて、集団で行動する良い機会となっているようである。

また、臨場感ある大画面での上映は、子どもたちに大変好評であった。

来年度も多くの参加者が鑑賞しやすいよう、色々な作品の上映を行うとともに、同会場の利用も検討したい。

(6) 本多の森映画会

趣 旨

視聴覚ライブラリー所蔵の視聴覚教材の活用を図る。

生涯学習センター周辺の施設等で行われるイベントに協賛する形で実施することにより、イベントの活性化・施設の有効活用を図る。

対象・定員

一般県民 100名

会 場

本多の森庁舎会議室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数
1	5月18日(水) 14:00～16:00	素人助役奮闘記	生涯学習センター職員	20人
2	7月6日(水) 14:00～16:30	蟹工船	〃	37人
3	10月5日(水) 14:00～16:00	東京物語	〃	74人
4	11月5日(土) 10:00～15:00	注文の多い料理店、ぼくの熊おじさん、 銀河鉄道999、魔女の宅急便	〃	85人
合計				216人

事業の評価(成果・課題)

往年の名作映画の上映は、中高年世代にとっては、心温まる一時となったようである。

ミュージアムウィークやマナビフェアと協賛する形で実施することで、より多くの参加者を得ることができた。今後もこういった形での実施を検討していきたい。

(7) いしかわの記録映画上映会

趣 旨

生涯学習センター視聴覚ライブラリーが所蔵する、県制作の郷土学習映画を上映することにより、県民に映像を通して、ふるさと石川の歴史や伝統文化について学習する機会を提供する。

対象・定員

一般県民 100名

会 場

本多の森庁舎会議室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数
1	4月2日(土) 15:20～16:30	空から見た石川(加賀編・能登編)	生涯学習センター職員	115人
2	4月3日(日) 10:30～11:40 13:30～14:40	伸びゆく石川・手取川	生涯学習センター職員	15人
3	4月4日(月) 10:30～11:40 13:30～14:40	石川の自然と公園・まつり[加賀編・能登編]	生涯学習センター職員	15人
4	4月5日(火) 10:30～11:40 13:30～14:40	金箔・和菓子	生涯学習センター職員	17人
5	4月6日(水) 10:30～11:40 13:30～14:40	加賀獅子頭・くらしの唄	生涯学習センター職員	15人
6	4月7日(木) 10:30～11:40 13:30～14:40	80年代の石川[産業経済編・生活文化編]	生涯学習センター職員	13人
7	4月8日(金) 10:30～11:40 13:30～14:40	能登上布・加賀蒔絵	生涯学習センター職員	13人
8	6月14日(火) 14:00～15:30	金沢 伝統工芸と芸能 紙漉く里 - その心と美 - 白山の動植物を探る - 自然 そのたくまし き営み -	生涯学習センター職員	20人
9	11月4日(金) 14:00～14:30	金箔	生涯学習センター職員	23人
	合計			246人

事業の評価(成果・課題)

当センターが所蔵している本県に関する貴重な記録映像を県民の方々に鑑賞してもらい、本県の歴史・文化を学んでいただく機会とすることができた。今年度は、16ミリフィルムをDVDとして再生した映像を活用した。当センター視聴覚ライブラリーは、少なからず県の企画フィルムを所蔵しており、貴重な県民の財産を有効に活用するためにも、また、16ミリから作成したDVDの存在を広め、有効活用していくためにも本上映会を充実させていく必要がある。

(8) 兼六ビデオ講座

趣 旨

石川県立生涯学習センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオ教材を活用し、映像を通して本県を含め幅広く我が国の歴史や文化について学ぶ機会とする。

対象・定員

一般県民 30名

会 場

本多の森庁舎会議室

日 程

番号	日 時	上映ビデオ			参加人数
		いしかわ大百科	国宝	いしかわ人国記	
1	5月11日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田利家	法隆寺 釈迦三尊と玉虫厨子	幕末に生きる ～小川直子～	27人
2	5月25日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田利長	広隆寺・中宮寺 二つの弥勒菩薩半跏像	福祉の祖 ～小野太三郎～	39人
3	6月8日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田利常・光高	十一面観音 六体の十一面観音像	加賀藩と十村 ～岡部直造～	35人
4	6月21日(火) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田綱紀	平等院鳳凰堂・浄瑠璃寺 極楽世界の再現	医道 ～大岸鹿～	30人
5	7月13日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田吉徳～治脩	源氏物語絵巻 「源氏絵」の最高傑作	勇躍 ～広海二三郎～	30人
6	8月10日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田斉広	信貴山縁起絵巻・鳥獣人物戯画 日本四大絵巻・白描絵巻	活字に生きる ～吉本次郎兵衛～	31人
7	8月24日(水) 14:00～15:30	藩主に見る加賀百万石シリーズ 前田斉泰・慶寧	巖島神社 朱塗りの海上社殿	明治仏教興隆の立役者 ～石川舜台～	30人
8	9月13日(火) 14:00～15:30	城のある風景 大聖寺城	慈照寺銀閣・西本願寺飛雲閣 東山文化・数寄屋風書院	行政一筋に ～稲垣義方～	32人
9	9月28日(水) 14:00～15:30	城のある風景 七尾城	姫路城・日光東照宮 桃山建築・陽明門	天狗市長 ～山森隆～	39人
10	10月12日(水) 14:00～15:30	城のある風景 鳥越城	別巻ポストン美術館 日本美術の名品	建築を極める ～谷口吉郎～	41人
合計					334人

事業の評価(成果・課題)

今年度は県民大学校放送利用講座として過去にテレビ放映された「いしかわ大百科」及び「いしかわ人国記」を教材として活用した。石川県の歴史を学びたいという県民のニーズに十分応え得る内容であり、事後のアンケートにおいても大変好評であったことがうかがえる。参加できなかった講座については、視聴覚ライブラリーで教材を借りて、独自に学習する方も増加した。また「国宝」についても、ビデオの内容に沿った解説を加えることで、見るだけでは気づかない新たな発見も多く好評であった。今後VHSは個人では次第に見ることができなくなっていくことが予想されるので、なるべくVHSを利用した講座を継続し、貴重な映像を紹介していくことが必要と考える。

### 3 学習情報・教材提供

#### (1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)

##### 業務内容

文化・学習・スポーツなどの活動を行うとき、講座がいつ開かれるか、また講師などを教えて欲しいという県民の要望に応えるため、平成11年4月1日よりインターネット上で一般公開し、生涯学習情報を県民に提供する。

##### 対象

一般県民

##### 運用

サーバーを県庁内ネットワーク管理室に設置して石川県立生涯学習センターと専用回線で接続して、24時間運用している。

##### 提供情報

<データベース> (14,833件)

平成24年3月末現在

ふるさと情報	県内の名所・史跡・名物・祭り・観光コース等	2,517件
視聴覚教材情報	16ミリフィルム・ビデオ教材	10,718件
イベント情報	県内の各種事業・イベント・催し物等	95件
講座案内	県内の各種講座・講演会等	944件
講師案内	講演会・学習会等の講師や地域の指導者	559件

##### 利用状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
データベース	26,879	34,696	44,599	37,472	38,162
電子掲示板	1,060	-	-	-	-
利用案内等	-	-	-	-	-
総利用回数	27,939	34,696	44,599	37,472	38,162

#### (2) 電子メールによる学習情報の配信

##### 業務内容

電子メールを利用して、生涯学習に関する情報を配信する。また、返信のメールにより、学習情報の収集を行う。

##### 対象

県内各市町 生涯学習担当課(希望制) 12市町が参加

##### 運用

センターの担当者から配信の希望があった市町の担当者へ電子メールで学習情報を配信する。市町において、公民館等の生涯学習関連施設とネットワークのあるところは、その施設に情報を転送してもらう。今年度は、主に第2・第4金曜日に配信し、計20回の配信を行った。

##### 提供情報

生涯学習センターが主催する講座、石川県民大学の講座、各市町の生涯学習関連事業等の情報を配信した。

(3) 生涯学習情報センター

業務内容

センター内に、視聴覚ライブラリー、県民企画展示コーナー(マナビコーナー)、生涯学習関係刊行物等の閲覧コーナーを有し、生涯学習に関する情報提供及び学習相談、学習成果のPRを行っている。

対 象

地域における社会教育関係団体等の職員及び一般県民

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター内(石川県本多の森庁舎2階)

(4) 視聴覚ライブラリー

業務内容

視聴覚教材(16ミリフィルム・ビデオ等)の整備・貸し出しを主な業務とし、映像を通して県民の生涯学習活動の推進を図る。

対 象

各市町教育委員会、公民館及び団体等(ビデオ・CD・DVDは個人も対象)

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター内(石川県本多の森庁舎2階)

視聴覚教材保有状況

区 分	本 数	平成22年度末	平成23年度		合 計
			購 入	寄 贈・その他	
16ミリフィルム		1,557 本	0 本	0 本	1,557 本
ビデオテープ		6,007	0	9	6,016
CD		830	0	0	830
DVD		496	40	174	710

利用状況

区 分	本 数	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数
16ミリフィルム		228	9,310	126	5,563	154	5,757	181	5,666	218	5,252
ビデオテープ		11,769	81,841	8,951	39,713	8,623	33,026	3,958	21,637	3,322	15,542
CD		1,699	4,253	1,480	3,182	1,301	2,610	668	1,178	863	4,748
DVD		248	634	561	3,750	1,165	3,017	1,137	3,495	1,405	10,130

(5) 16ミリ映画教材提供

趣 旨

市町教育委員会と連携し、市町の公民館等生涯学習施設において、県立生涯学習センター視聴覚ライブラリーが所蔵する16ミリ映画の上映を行うことにより、幅広く県民の生涯学習活動を支援する。

対象・定員

子ども・一般 定員は各会場による

会 場

- 第1回 稚松公民館(小松市)
- 第2回 夕日寺公民館(金沢市)
- 第3回 薬師谷公民館(金沢市)
- 第4回 宇ノ気図書館(かほく市)
- 第5回 町民センターアステラス(宝達志水町)
- 第6回 内灘町立図書館
- 第7回 薬師谷公民館(金沢市)
- 第8回 内灘町文化会館
- 第9回 浦上公民館(輪島市)

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数
1	6月28日(火) 13:30～16:00	あゝ野麦峠	生涯学習センター職員	39人
2	7月1日(金) 10:00～12:00	青い山脈'88	生涯学習センター職員	30人
3	7月25日(月) 14:00～15:30	一休さん(泥棒と地蔵さん)、いじわる狐ランボアの勇氣、鉢かづき姫	生涯学習センター職員	53人
4	7月27日(水) 13:30～15:30	一休さん(泥棒と地蔵さん)、がんばれ盲導犬サーブ、三年寝太郎	生涯学習センター職員	41人
5	7月28日(木) 14:00～15:40	鬼がら、リトルツインズ、よっちゃんの不思議なクレヨン	生涯学習センター職員	74人
6	7月29日(金) 13:00～16:00	がんばれ盲導犬サーブ、よっちゃんの不思議なクレヨン、アルプスの少女ハイジ	生涯学習センター職員	86人
7	10月17日(月) 14:00～16:00	青い山脈'88	生涯学習センター職員	28人
8	10月21日(金) 13:30～15:30	バス停の座ぶとん、夫と妻の豊かな老後のために、家族のきづな	生涯学習センター職員	150人
9	11月29日(火) 13:30～15:30	次郎物語	生涯学習センター職員	24人
合計				525人

事業の評価(成果・課題)

16ミリは、フィルム、映写機とも貴重な存在であり、使える間に少しでも多くの県民に見ていただくことが重要である。その点、昨年よりも多くの市町と連携して事業が実施できたことは大きな成果であったといえる。今後市町の生涯学習活動を支援する視点からも、なるべく市町の便宜を図る事業の在り方を工夫していく必要がある。



(6) ことばライブラリー

業務内容

3台のパソコンボックスを設置し、簡単な操作で全国並びに石川県の方言を学べるコーナー。  
国語学者の故金田一春彦博士と金沢大学 加藤和夫教授の監修による 全国方言めぐり、全国  
方言クイズ、いしかわの方言の3プログラムを活用することで、楽しみながらふるさと教育を受けること  
ができる。

対 象

一般県民

日 時

毎日 10:00～17:30

場 所

石川県行政庁舎19階展望ロビー

(7) 生涯学習センターだより(館報)

発行日・号数	巻 頭 言	巻頭言執筆者	一 面 写 真
5月13日 第262号	生涯学習センターの移 転にあわせて	石川県立生涯学習センター 副館長 森 澤 哲 雄	・あすなる悠々塾 ・びっくり科学教室 ・ファシリテーター後期実施体験 報告会 ・生涯学習センター移転記念式典
10月15日 第263号	勇気をもって挑戦	石川県公民館連合会 会長 谷 村 昭 雄	・映像カレッジ ・能登文化講座 ・公民館職員研修 ・ファシリテーター養成講座 ・いしかわいきいき講座

(8) 県民企画展示マナビィコーナー

趣 旨

当センター内に展示コーナーを設け、生涯学習に取り組む県民の学びの成果を披露する場とする。これにより、生涯学習に取り組む人達のさらなる意欲の向上や展示発表を交流の場として活用することで、生涯学習に取り組む人の増加を図る。

対 象

一般県民

日 時

年未年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター内(石川県本多の森庁舎2階)

日 程

番号	日 時	内 容	資料提供・展示協力
1	4月1日(金)～4月26日(火) 9:00～18:00	SEP聖高エコプロジェクト活動報告展	石川県立大聖寺高等学校
2	5月10日(火)～6月6日(月) 9:00～18:00	短歌作品展	短歌の会「小松図書館の会」
3	6月8日(水)～6月15日(水) 9:00～18:00	陶芸作品展	鶴峰会
4	6月16日(木)～7月16日(土) 9:00～18:00	第22回牛歩会篆刻展	篆刻サークル牛歩会
5	7月20日(水)～8月20日(土) 9:00～18:00	水墨画 春邨遊歩 二人展	シュンソウ 春邨水墨画会
6	8月22日(月)～9月3日(土) 9:00～18:00	SVC映像作品展	SVC(生涯学習センター ビデオクラブ)
7	9月5日(月)～9月30日(金) 9:00～18:00	籐編み細工展	尚山庵 細川 尚
8	10月1日(土)～10月31日(月) 9:00～18:00	小松市立高等学校 芸術コース 美術専攻 作品展	小松市立高等学校 校長 菱田 浩章
9	11月1日(火)～11月30日(水) 9:00～18:00	第31回石川県児童生徒俳句大会入選作品展	石川県俳文学協会 児童生徒俳句委員会
10	12月1日(木)～12月24日(土) 9:00～18:00	アジアで働く人 20景	石川県国際交流クラブ
11	1月4日(水)～1月29日(日) 9:00～18:00	日本の遊び文化教室作品展	石川県生涯学習インストラ クターの会金沢支部
12	2月1日(水)～2月17日(金) 9:00～18:00	平成24年度石川県民大学校ポスター等図案 作品展	石川県民大学校事務局
13	3月2日(金)～3月20日(火) 9:00～18:00	『色々・いろいろ展』～ふたたび	今村 茂子

事業の評価(成果・課題)

個人や団体の学習活動の成果を広く県民に紹介する場として利用されている。今年度は、短歌、篆刻、陶芸、水墨画、高等学校の美術作品など幅広い分野にわたる展示が行われ、多くの人々に生涯学習について知ってもらう良い機会となった。今後も、県民がより気軽に利用できるよう展示コーナーの運営に努めるとともに、PRの方法についても検討していきたい。

#### 4 指導者養成・研修

(1) 公民館職員研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)

##### 趣 旨

生涯学習時代の拠点としての公民館の経営並びに事業に関する基礎的な知識及び技術の修得を図る。

##### 対象・定員

新任の公民館長及び公民館主事等 60名

##### 場 所

本多の森庁舎会議室、石川県行政庁舎

##### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師 名	参加人数
1	6月17日(金) 10:00～12:00	公民館職員の基礎知識	石川県立大学准教授 桑村 佐和子	51
	13:00～14:30	事故と法律	金沢大学准教授 舟橋 秀明	49
	14:40～16:10	地域と公民館活動	金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重	49
2	6月23日(木) 10:00～12:00	EQ理論によるコミュニケーション能力の向上	オフィスBeing well主宰 吉野 ゆかり	46
	13:00～14:30	人権講演会「あした元気になあれ」	みえ人権教育・啓発研究会代表 松村 智広	78
	14:40～16:10	公民館で活用できるアイスブレイク	石川県レクリエーション協会常任講師 新村 美津子	45
3	6月30日(木) 10:00～12:00	救急法(講義)	日本赤十字社石川県支部職員	33
	13:00～16:00	救急法(実技)		31
4	7月 6日(水) 10:00～12:00	講演 社会教育現場で働くということ 「明日をつくる風になる」	貝塚市中央公民館主事 中川 知子	43
	13:00～16:00	研究協議 テーマ「これでいいのか！公民館」	貝塚市中央公民館主事 中川 知子ほか	44
5	7月14日(木) 10:00～12:00	チラシ作り(講義)	(有)ブレーションオアシス代表取締役 金子 伸樹	27
	13:00～16:00	チラシ作り(作成・講評)		26
累 計				522

(注) 6月23日(木)の「人権講演会」は一般聴講者33人を含む。(公民館職員は45人)

##### 事業の評価(成果・課題)

北は珠洲市から、南は加賀市まで県下の市町から広く公民館職員の参加があり、参加者54名のうち49名が修了することができた。

今回の基礎研修で、主事対象の研修区分をなくしたことで、館長の修了者率が94%と増加した。(前回80%)

## (2) ファシリテーター養成講座

### 趣 旨

地域や職場等で直面している問題に取り組むため、地域で活動されている方、市町職員、公民館職員、NPO職員等にファシリテーターとしての知識及び技能の修得を図る。

### 参加対象・定員

市町生涯学習担当、公民館職員、社会教育主事及び一般 30名

### 会 場

本多の森庁舎会議室

### 日 程

番号	日 時	内 容	講 師 名	参加人数	
1	7月11日(月)	10:00～16:00	前期講座 発創デザイン研究室代表 富永 良史	20人	
	12日(火)			18人	
2	7月13日(水) ～8月26日(金)	前期実地体験(各自)		17人	
3	9月8日(木)	13:00～16:00	前期報告会	生涯学習センター職員	16人
4	9月26日(月)	10:00～16:00	後期講座 発創デザイン研究室代表 富永 良史	15人	
	27日(火)			15人	
5	9月28日(水) ～11月18日(金)	後期実地体験(各自)		15人	
6	12月1日(木)	13:00～16:10	後期報告会 修了式	発創デザイン研究室代表 富永 良史	15人
合 計				131人	

### 事業の評価(成果・課題)

グループ演習や実地体験を主とした講座で、受講生自身が「感じる・気づく・考える」ことを主眼において講座が展開されたことによって、受講生はファシリテーターとしての姿勢・技能を養うことができた。受講者数が定員に満たなかったことから、今後はより多くの方に受講していただけるよう、より積極的に広報活動を行うとともに、開催期日や講座内容等について工夫することとする。

### (3)市町生涯学習担当者基礎研修

#### 趣 旨

今年度、市町の生涯学習担当課、市町生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の職員になった者を対象に、生涯学習に関する行政や事業を推進する上で必要な基礎的知識の習得を図る。

#### 対 象

市町生涯学習担当課、市町生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の1年目の職員、若しくはそれに準じる者及び希望者で原則として2日間受講できる者

#### 会 場

本多の森庁舎会議室

#### 参加者

22名

#### 内 容

日程	講師、内容
5月11日(水) 10:00～	開講式
10:10～12:00	「生涯学習・社会教育入門」 金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重
13:00～13:30	「公民館活動について」 白山市立鳥越公民館主事 松本 そのみ
13:40～16:00	「生涯学習・社会教育担当となって、感じたこと気づいたこと」 石川県立大学教養教育センター准教授 桑村 佐和子
5月12日(木) 10:00～12:00	「生涯学習とその関連法、答申等」 石川県立大学教養教育センター准教授 桑村 佐和子
13:00～14:00	「市町の生涯学習担当課の仕事とは」 加賀市生涯学習課主事 上田 美代子 前白山市生涯学習課社会教育主事 東 雅宏
14:10～15:40	「石川県の生涯学習の施策」 石川県生涯学習課課参事 紺村 和也 石川県立生涯学習センター館長 梶本 逸子
15:40～	閉講式

#### 事業の評価(成果・課題)

講座に対する意義、内容について参加者からは好評で、ワークショップによる交流の場も有意義であった。次年度はより実践に役立つような形式を検討すると共に、ネットワークづくりにつながる方策を検討していきたい。

#### (4) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会

##### 趣 旨

学習教材としての16ミリフィルムの活用活性化を図るとともに、フィルムの保全のために、正しい映写技術の普及に努める。

##### 対 象

一般県民 随時受付

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 内 容

16ミリ発声映写機操作技術認定 講習(学科、実技)

##### 講 師

石川県立生涯学習センター職員

##### 日 程

番号	日 時	時 間	参加人数
1	5月16日(月)	10:00～12:00	2人
2	6月20日(月)	10:00～12:00	2人
3	6月27日(月)	10:00～12:00	2人
4	7月12日(火)	10:00～12:00	4人
5	8月26日(金)	10:00～12:00	2人
6	9月29日(木)	10:00～12:00	1人
7	11月1日(火)	15:00～17:00	3人
8	12月26日(月)	10:00～12:00	2人
合 計			18人

##### 事業の評価(成果・課題)

講習日を限定せず、受講希望者の日程に合わせて講習会を実施している。16ミリ映画の需要拡大のためにも、今後も講習実施の周知に努めたい。

## 5 石川県立生涯学習センター移転記念事業

### 趣 旨

石川県立生涯学習センターの石川県本多の森庁舎への移転オープンを記念し、記念講演会や記録映画上映会を実施するとともに、移転の周知を図る。

### 対象・定員

記念講演会 一般 定員250名、記録映画上映会 一般 100名

### 場 所

本多の森庁舎会議室

### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師 名	参加人数
1	4月2日(土) 13:40～15:10	記念講演会 演 題 「菊池流・魅力的人生のススム」	弁護士 菊池 幸夫(キクチ ユキオ)	320人
	15:20～16:30	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 空から見た石川(加賀編・能登編)	生涯学習センター職員	115人
2	4月3日(日) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 伸びゆく石川(S48)・手取川(S49)	生涯学習センター職員	15人
	13:30～14:40			
3	4月4日(月) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 石川の自然と公園(S50)・まつり「加賀編・能登編」(S51)	生涯学習センター職員	15人
	13:30～14:40			
4	4月5日(火) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 金箔(S52)・和菓子(S53)	生涯学習センター職員	17人
	13:30～14:40			
5	4月6日(水) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 加賀獅子頭(S54)・くらしの唄(S55)	生涯学習センター職員	15人
	13:30～14:40			
6	4月7日(木) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 80年代の石川「産業経済編・生活文化編」(S57)	生涯学習センター職員	13人
	13:30～14:40			
7	4月8日(金) 10:30～11:40	記録映画上映会(今、蘇る石川の記録) 能登上布(S58)・加賀蒔絵(S59)	生涯学習センター職員	13人
	13:30～14:40			
累 計				523人

### 事業の評価(成果・課題)

記念講演会の講師は人気テレビ番組等で活躍している弁護士であったことから、定員を大幅に超える参加者があった。また、記録映画上映会では、「CINEMA WEEK OF ISHIKAWA」として一週間にわたり継続して上映したこと等から概ね事業の趣旨が達成された。

## 6 マナビフェアin本多の森

### 趣 旨

いしかわ教育ウィーク(11月1日～7日)に合わせ、生涯学習に関する県民の理解を深め、生涯学び続ける気運を高める。

### 主 催 / 会 場

石川県立生涯学習センター / 本多の森庁舎会議室・生涯学習センター

### 内 容

	講座・時間	対象・定員	会場	内容	参加人数
11月4日(金)	あすなろ悠々塾【再掲】	一般・30名	生涯学習センター	西本宗之助氏による講演 「神社の歴史から見えてくるもの～白山神社の末社形成について～」	23人
	13:30～15:00				
	いしかわの記録映画上映会【再掲】	一般・80名	会議室	記録映画「金箔」の上映	23人
	14:00～14:30				
	金箔貼り体験	一般・20名	"	箸・小皿・スプーンのいずれかに金箔を貼る体験	20人
	14:40～15:40				
11月5日(土)	ひろさか緑陰特別講座	一般・70名	"	鈴木清人氏による講演 「出会い・絆・生涯学習～若さをもらう竹とんぼ～」	14人
	10:00～11:20				
	本多の森映画会【再掲】	子ども(大人も可) 80名	会議室	午前 「注文の多い料理店」・「ぼくの熊おじさん」・「銀河鉄道999」の上映 午後 「魔女の宅急便」の上映	
	10:00～12:00				54人
	13:00～15:00				31人
	親子でつくろう「のっぴーグラス」	親子 20組40名	生涯学習センター	サンドブラストの体験(砂を吹き付けてコップに絵を描く。)	41人
10:00～12:00					
ビデオ作品上映会	一般・20名	"	生涯学習センタービデオクラブによるビデオ作品の上映会	36人	
10:00～11:30					
特別講演	一般・150名	会議室	(財)藩老本多蔵品館館長本多政光氏による講演 「加賀百万石を支えた本多家」	112人	
13:30～15:00					
展示 会場:1階ロビー・マナビコーナー					
両日とも	生涯学習に関する作品展及び石川県民大学の紹介	出展団体 小立野公民館・崎浦公民館・石川県金沢港大野からくり記念館・白山市教育委員会美川分室(美川刺繍)・石川県立自然史資料館・(財)石川県埋蔵文化財センター・石川県立寺井高等学校・石川県立生涯学習センター			4日 165人 5日 392人
	第31回児童生徒俳句大会選作品展	石川県俳文学協会			

### 事業の評価(成果・課題)

昨年度まで石川県広坂庁舎に事務局を置く社会教育関係諸団体との共同開催で行われていた事業である。今年度は生涯学習センターが本多の森庁舎に移転になったこともあり、単独での開催となった。2日間で500名を超える来館者があり、十分とはいえないまでも新しくなった生涯学習センターをPRすることはできたと考える。また、石川県民大学の周知を中心に取り組んだが、実施機関との連携を深める面において効果があった。今後継続していくことにより広く県民に生涯学習をPRしていくことが大切である。なお、十分なスペースがない施設なので、講座の内容や展示の配置を工夫していくことが常に課題となる。



## 7 他の機関・団体との主催・共催事業

### (1) 生涯学習振興県民フォーラム

#### 趣 旨

県内の社会教育・学校教育等の行政・教員・民間・NPO等の関係者が集い、「震災を契機に考える絆づくり～私たちにできるボランティア活動～」をテーマに、実践を交流し、課題と展望を共有し、併せて取組の意義を確認し合う場として実施し、『石川県の教育振興計画』がめざす生涯学習社会の実現に向けた石川らしいふるさとづくり、人づくりのさらなる推進を図る機会とする。

#### 主 催

金沢大学社会教育研究振興会、金沢大学地域連携推進センター、石川県教育委員会

#### 対象・定員

一般、県市町・学校・民間・NPO団体等関係者

#### 会 場

石川県行政庁舎 1105会議室

#### 参加者数

136名

#### 日 程

日 時	内 容		講 師
1月26日(木) 13:15～13:20	開会挨拶		石川県教育委員会生涯学習課課長 土室 完
13:25～14:20	基調講演 「東日本大震災で学んだこと」		日本赤十字社石川県支部防災ボランティアリーダー 北村 裕一
14:30～16:25	パネルディスカッション	コーディネーター	金沢大学人間社会研究域法学系研究員 田中 純一
	「震災を契機に考える絆づくり～私たちにできるボランティア活動～」	パネリスト	日赤防災ボランティアリーダー 北村 裕一 元輪島市黒島公民館館長 堺 清一 石川県立羽咋工業高等学校教頭 下根 浩明 金沢大学ボランティアグループ 鈴木 方巳
16:25～16:30	閉会挨拶		県立生涯学習センター館長 梶本 逸子

#### 事業の評価(成果・課題)

基調講演、パネルディスカッションでは、ボランティア活動についてあらゆる立場からの体験や実践に基づいた話を聞くことができ、大変好評であった。特に、高等学校や大学生の実践例を取り入れることで、教員の参加者には今後の活動への参考になった。しかし、パネルディスカッションの時間が短く、フリートーク等の時間を確保してほしかったという意見が多く見られた。次年度は、互いの意見の交流の場を確保していきたい。

(2) 生涯学習・社会教育担当者等研修

趣 旨

県内の市町及び社会教育施設等の生涯学習・社会教育担当職員等を対象に、地域と行政の係わりの現状と課題を見つめ、これからの生涯学習による地域社会づくりの推進に必要な職員としての資質の向上を図る。

主 催

金沢大学社会教育研究振興会、金沢大学地域連携推進センター、石川県教育委員会

対象・定員

市町教育委員会生涯学習・社会教育担当職員、市町公民館職員

会 場

石川県行政庁舎1102会議室 1114会議室

参加者数

89名

日 程

日 時	内 容		講 師
7月6日(水) 10:00～10:10	開会挨拶		石川県教育委員会生涯学習課課長 土室 完
10:10～12:00	基調講演	「社会教育現場で働くということ ～明日をつくる風になる～」	大阪府貝塚市立中央公民館主事 中川 知子
13:00～15:20	研究協議	テーマ1「これでいいのか！公民館」 これがいいのか公民館の事業・講座 これがいいのか公民館のあり方 これがいいのか公民館職員 テーマ2「社会教育・生涯学習に何が期待されているのか！」 社会教育・生涯学習の振興とは何をすることなのか！ 社会教育・生涯学習と地域づくりはどうつながるか！	
15:00～15:50	全体発表会	講 評	金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重
			大阪府貝塚市立中央公民館主事 中川 知子
15:50～16:00	閉会挨拶		金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重

事業の評価(成果・課題)

公民館主事による基調講演で、実際に取り組んでいる活動に基づいた内容であったことから、公民館職員にとっては大変参考になり好評であった。研究協議では、いくつかのテーマに基づき「リアル熟議in金沢」を実施し、互いの思いを出し合うことで各自に多くの気づきをもたらす会となった。しかし、この形式に慣れていない職員も多く、時間を有効に活用するため、事前の打ち合わせ等の手立てが必要であった。

### (3) 教育事務所管内別生涯学習研修会

#### 趣 旨

金沢大学社会教育研究振興会、金沢大学地域連携推進センター、県内市町教育委員会と協力し、教育事務所管内ごとに研修の機会を設け、市町の生涯学習担当者、公民館職員等生涯学習行政関係者の実務能力等の力量を高め、県内の生涯学習の振興に寄与する。

#### 主 催

金沢大学社会教育研究振興会、金沢大学地域連携推進センター、石川県立生涯学習センター、市町教育委員会等

#### 対 象

市町生涯学習・社会教育担当者、公民館職員等

#### 日 程

教育事務所	日時	内容等	参加者数
金沢	8月25日(木) 13:30~15:10	会場:石川県庁 行政庁舎2階202会議室 講演「公民館で広がる中高年の輪～映画を作ったオヤジたち～」 講師:山田 信和(岡山市立光南台公民館 館長)	35 人
小松	10月18日(火) 13:30~15:40	会場:小松市第一地区コミュニティセンター 講演「団塊の世代を公民館活動にどう取り組むか～「おやじの会」の活動を通して～」 講師:武田 登(伊那市立伊那公民館 館長)	37 人
中能登	11月16日(水) 13:30~15:10	会場:ラピア鹿島ミュージックホール 講演「公民館で広がる中高年の輪～映画を作ったオヤジたち～」 講師:山田 信和(岡山市立光南台公民館 館長)	54 人
奥能登	2月22日(水) 13:00~15:10	会場:生涯学習センター能登分室講義室 講演「生涯学習と今後の社会教育施設の取り組み」 講師:東 由水枝(生涯学習アドバイザー)	62 人
合計			188 人

#### 事業の評価(成果・課題)

各地区の要望により、いずれの地区もテーマを「公民館活動における実践事例」としたところ、大変好評でどの会場も多くの公民館職員の参加を得ることができ、有意義な研修会となった。今後も、各地区との連携を充実させ、実務能力等の力量を高める研修会としていきたい。

#### (4) 県民映像カレッジ

##### 趣 旨

ビデオ撮影および編集技術を通し、映像に親しむ生涯学習活動の推進を図る。

##### 主 催

石川県視聴覚教育協議会

##### 共 催

石川県立生涯学習センター・石川県社会教育協会

##### 対象・定員

一般県民 ・撮影コース12名 ・編集コース12名

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数 (延べ数)
1	6月3日・10日(金) 13:30～16:30	撮影コース(第1回)	生涯学習センタービデオクラブ会員	14人
2	6月17日・24日 ・7月1日・8日・15日 (金) 13:30～16:30	編集コース(第1回)	"	62人
3	10月7日・14日(金) 13:30～16:30	撮影コース(第2回)	"	12人
4	10月21日・28日 11月11日・18日・25日 (金) 13:30～16:30	編集コース(第2回)	"	50人
計				138人

##### 事業の評価(成果・課題)

参加者は意欲的に受講しており、今後制作作品が様々な場所で活用されることを期待する。

平成23年度に新たな編集用パソコン及びソフトウェアを導入したところであるが、このことにより編集コースへの申込みが増加し、一人当たりの機材操作時間が制限されたため編集作業がやや不満足なものとなった。今後、機材の台数や有効利用の検討が必要である。

#### (5) 現代的課題対応講座

##### 趣 旨

ICT等情報技術革命における教育メディア関連の課題について、その対応策・利用方法等を習得することを旨とする。

##### 主 催

石川県視聴覚教育協議会

##### 共 催

石川県立生涯学習センター

##### 対象・定員

市町教育委員会、公民館職員等 16名

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数 (延べ数)
1	12月9日(金)・16日(金) 10:00～15:00	2日のできる！初歩からのブログ活用術	officeアシスタ 山川 広美	23人

##### 事業の評価(成果・課題)

県内各地の公民館職員等を対象に、ブログの活用事例、簡単な開設方法、記事の作成方法等の講習を受けた。参加者からは、公民館から地域への広報活動にブログを役立てられると好評であった。今後はより多くの方に参加していただけるよう、実施時期の検討を行い、今後ともブログに触れる機会を提供し、ブログ活用に関する基本的な技術の習得を目指していきたい。

(6) 視聴覚セミナー

趣 旨

視聴覚教育や情報技術の動向について学ぶとともに、市町相互の連携を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象・定員

各市町教育委員会視聴覚教育担当職員及び一般県民 30名

会 場

本多の森庁舎会議室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講師名	参加人数
1	6月17日(金) 15:40～16:30	ICTを活用したプロジェクト型教育と今後の展望	金沢工業大学情報学部 メディア情報学科 准教授 出原 立子	21人

事業の評価(成果・課題)

具体的な事例をとおして、最新の情報技術を、視聴覚教育の推進に役立てる方策について、学ぶことができた。技術のみではなく、その技術をいかに活用するかが実務担当者にとって重要な課題であり、その点について学ぶことができるセミナーを今後も継続していく必要がある。

(7) 平成23年度(第42回)いしかわビデオ作品コンクール

趣 旨

生涯学習の場で実際に役立つ視聴覚教材の自作活動を促進し、併せて県民の映像文化への関心と制作技術の向上を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会

共 催

石川県教育委員会

応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

応募期間

平成23年12月1日(木)～平成24年2月3日(金)

応募規定及び表彰

応募規定 教材部門 ・ 小学校、中学校、高等学校等で活用する教材  
・ 公民館等の生涯学習施設で活用する教材  
一般部門 ( 以外の作品全て)

表彰 各部門に最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰を行う。  
また、最優秀賞には、石川県教育委員会賞を授与する。

審査及び表彰式

審査会 平成24年2月17日(金) 13:30～17:00

表彰式 平成24年3月 2日(金) 15:00～16:30

審 査 員

棒田 邦夫(金沢学院大学教授) <審査員長> 勝田 敏夫(メディアアドバイザー)

村田佳津男(県生涯学習課社会教育担当) 梶本 逸子(石川県立生涯学習センター館長)

応募作品数

教材部門…………… 17点 一般部門……………19点 計 36点

審査結果及び表彰者氏名

教材部門	一般部門
最優秀賞 及び 石川県教育委員会賞 金沢とハンガリーの意外なつながり 石川県立金沢泉丘高等学校放送部	最優秀賞 及び 石川県教育委員会賞 厳冬の富士周辺 高島 良夫
優秀賞 及び 石川県社会教育協会賞 七尾東雲学校紹介アニメーション 石川県立七尾東雲高等学校 平成22年度課題研究 坪田班	優秀賞 及び 石川県公民館連合会賞 町家の再生 藤平田友市
奨励賞(3点) もっと泉中学校を知ろう 金沢市立泉中学校放送部 地域で子どもを育てる 岡野 重和 和紙職人 石川県立工業高等学校放送部	奨励賞(3点) 真夏も楽しビデオドライブ 小屋 忠男 海の日の見学会 小倉 健治 本多の森に大拙館オープン 森本 重雄

事業の評価(成果・課題)

平成23年度から応募部門を従来の「学校教育・社会教育部門」、「生徒・学生・一般部門」から「全国自作視聴覚教材コンクール」での入賞を目指すための「教材部門」、その他の「一般部門」へと再編した。

その結果、応募総数も前年度から10点増となり内容もバラエティに富み優れたものが多かった。

課題としては、応募されたアニメーション作品についての応募規定が無いため、審査に苦慮した。今後様々な手法でつくられた作品の応募が考えられ、ビデオ作品としての定義等について応募規定を検討していく必要がある。

(8) 視聴覚いしかわ(会報)

石川県視聴覚教育協議会の事業として、会報第8号を発行。

発行日・号数	巻頭言	巻頭言執筆者
3月2日(金) 第8号	ICTを活用したプロジェクト型教育と今後の展望	金沢工業大学情報学部メディア情報学科 准教授 出原立子

(9) 自主サークル

サークル名	活動内容
石川県立生涯学習センタービデオクラブ	毎月第2土曜日(13:00~16:30)月例会(作品鑑賞等)

## 生涯学習センター能登分室

### 1 講座事業

#### (1) いしかわを知る講座

##### 趣 旨

石川の歴史、文化、自然、産業等について、より深く学ぶことで郷土に対する理解と愛着を深め、誇りを持つとともに心豊かな生活の創造を目指す。

##### 対象・定員

一般 各40名×6回=240名

##### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

##### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	6月 7日(火) 13:30～15:30	利家と末森城合戦	末森城研究家 田畑 武正	51人
2	6月20日(月) 13:30～15:30	輪島塗文芸だんだら今昔について	輪島段駄羅保存会会長 中村 裕	33人
3	7月13日(水) 13:30～15:30	白山の魅力 - 高山植物と野生動物 -	白山自然保護センター 吉本 敦子・林 哲	33人
4	7月19日(火) 13:30～15:30	等伯の能登時代を中心に - 新出作品も紹介 -	石川県七尾美術館学芸専門員 北原 洋子	28人
5	8月 2日(火) 13:30～15:30	地域連携から見えてきた能登の 可能性	金沢大学特認教授・地域連携コーディネーター 宇野 文夫	46人
6	8月25日(木) 13:30～15:30	小説に描かれた能登	金沢学院大学教授 水洞 幸夫	39人
合 計				230人

##### 事業の評価(成果・課題)

全講座において、ほぼ定員に近い参加者数となり、参加者からも好評を得た。次年度も、受講生の興味・関心のある内容の講座となるよう講師の選定に努めたい。



## (2) 能登文化講座

### 趣 旨

地域住民の多様な学習ニーズに対応して、わが国を代表する著名な講師を招聘し、専門性及び関心の高い生涯学習の場を提供する。

### 対象・定員

一般 150名

### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	7月9日(土) 13:30～15:00	『うっかり八兵衛の元気になる話』 他力本願 ～出会い・ふれあい・支え合い～	俳 優 高橋 元太郎	260人

### 事業の評価(成果・課題)

能登空港賑わい創出実行委員会との共催、奥能登社会教育振興会の後援等関係機関との密接な連携、および広報活動により、定員を大幅に超える参加者数となった。

講師が人気番組の著名人であるということもあり、最初から最後までメリハリの利いた巧みな話術で講演の趣旨が十分盛り込まれ、参加者が大変満足するものであった。

## (3) 古文書解読講座

### 趣 旨

地域史の調査及び研究に必要な古文書の解読、並びに整理や保存に関する知識や技能の習得を目指す。

### 対象・定員

一般 30名

### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師 名	参加人数
1	9月6日(火) 18:00～19:50	古文書解読講座	加能地域史研究会員 木越 祐馨	22人
2	9月13日(火) 18:00～19:50	古文書解読講座	門前町郷土史研究会員 大倉 克男	22人
3	9月20日(火) 18:00～19:50	古文書解読講座	門前町郷土史研究会員 大倉 克男	23人
4	9月27日(火) 18:00～19:50	古文書解読講座	加能地域史研究会員 木越 祐馨	21人
合 計				88人

### 事業の評価(成果・課題)

身近な地域史を扱う古文書から、時代全般を取り上げた古文書を教材として使うなど、魅力的な内容であることから、人気講座の一つであり、受講生は固定しつつも新しく学ぼうとする希望者が続いている。

#### (4) はじめてのパソコン教室

##### 趣 旨

生涯学習の一環として、パソコンに関する基礎的な知識と操作技術・活用方法等を習得する。

##### 対象・定員

一般 15名

##### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

##### 日 程

番号	講座名	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	はじめてのパソコン教室	6月 2日(木) 13:30~15:30	・パソコンの起動	生涯学習センター 能登分室職員	13人
2		6月 8日(水) 13:30~15:30	・ワードの起動 ・文字の入力	生涯学習センター 能登分室職員	15人
3		6月14日(火) 13:30~15:30	・文字の入力 ・文章の入力	生涯学習センター 能登分室職員	15人
4		6月16日(木) 13:30~15:30	・文字の入力 ・文章の入力	生涯学習センター 能登分室職員	14人
5		6月21日(火) 13:30~15:30	・文書の編集(文字の書式設定)	生涯学習センター 能登分室職員	15人
6		6月23日(木) 13:30~15:30	・課題の作成	生涯学習センター 能登分室職員	14人
合 計					86人

番号	講座名	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	はじめてのパソコン教室	11月 1日(火) 13:30~15:30	・エクセル入門	生涯学習センター 能登分室職員	13人
2		11月 4日(金) 13:00~15:30	・関数入力	生涯学習センター 能登分室職員	10人
3		11月 8日(火) 13:30~15:30	・課題実習	生涯学習センター 能登分室職員	11人
4		11月10日(木) 13:30~15:30	・課題実習	生涯学習センター 能登分室職員	11人
5		11月15日(火) 13:30~15:30	・ワード活用(絵葉書作成)	生涯学習センター 能登分室職員	10人
6		11月18日(金) 13:30~15:30	・ワード活用(絵葉書作成)	生涯学習センター 能登分室職員	9人
合 計					64人

##### 事業の評価(成果・課題)

参加者は40~70代と幅広い年齢層で、いずれも意欲的に講座に継続して取り組んだ。最終的には自分で作品を仕上げるまでの技術を習得することができ、満足感を得たようである。

(5) 夏休み子ども映画会in能登

趣 旨

子ども向けの名作映画やビデオを鑑賞し、子供たちの豊かな心の育成を図る。

対象・定員

子ども・保護者 40名×2回=80名

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	機 械 操 作	参加人数
1	7月23日(土) 13:00~15:30	がんばれ盲導犬サーブ ドラえもん のび太とアニマル惑星	生涯学習センター 能登分室職員	61人
2	8月 6日(土) 13:00~15:30	父ちゃんと僕たちのスクラム けるけるけるっぴのガリバー冒険 魔法の森のお姫様	生涯学習センター 能登分室職員	12人
合 計				73人

事業の評価(成果・課題)

人気アニメ作品の上映で、幼児から小学生、中学生の幅広い参加者があり、昨年度比較で約3割の増加がとなった。今後も魅力ある作品を提供していきたい。

(6) 夏休み子ども陶芸教室

趣 旨

粘土を使って型を作り、色をつけて焼き上げ、世界に一つしかない作品づくりをとおしてものづくりの喜びを実感し、ものづくりへの関心と豊かな心を育む。

対象・定員

小学生・中学生 20名

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	7月26日(火) 13:30~16:30	成 形	石川県立能登高等学校教諭 井上 正浩	20人
2	8月12日(金) 13:30~16:30	釉 薬 焼 成	"	20人
3	8月22日(月) 13:30~16:30	鑑 賞 会	"	20人
合計				60人

事業の評価(成果・課題)

大変人気のある講座で、受付日から数日で定員を満した。保護者同伴の参加者もあり、両親や祖父母とのコミュニケーションをはかる場ともなった。

講師の指導も、懇切丁寧かつ熱心であり、子どもの意欲を引き出していた。

## (7) シネマ・アフタヌーンin能登

## 趣 旨

懐かしい名作を鑑賞することで、心の琴線に触れるとともにシニア世代を中心に心豊かな生活や人生に資する学習の機会を提供する。

## 対象・定員

一般 40名×4回=160名

## 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

## 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	機械操作	参加人員
1	7月15日(金) 13:00~15:30	東京物語	生涯学習センター 能登分室職員	23人
2	8月30日(火) 13:00~15:30	青い山脈	生涯学習センター 能登分室職員	75人
3	9月30日(金) 13:00~15:30	高瀬舟、素人助役奮闘記	生涯学習センター 能登分室職員	28人
4	10月24日(月) 13:00~15:00	裸の大将放浪記	生涯学習センター 能登分室職員	43人
合 計				169人

## 事業の評価(成果・課題)

参加者の減少で危惧された講座でしたが、地元老人会の協力もあって、参加者が大幅に増加した。今後も魅力ある作品提供に努めたい。

## (8) ビデオ教養講座

## 趣 旨

石川県立生涯学習センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオ教材を活用し、映像をとおしてふるさと石川を含めた歴史や文化、さらに石川県に所縁のある人物の偉業を学ぶ。

## 対象・定員

一般 20名×11回=220名

## 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

## 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)				機械操作	参加人員
		正倉院宝物	日本の 美と文化	いしかわ人国記	世界遺産		
1	6月28日(火) 13:30~15:00				故宮と中国の古都 悠久のインド	生涯学習センター 能登分室職員	11人
2	7月28日(木) 13:30~15:00				聖地巡礼 大航海時代の残照	生涯学習センター 能登分室職員	13人
3	9月 1日(木) 13:30~15:00				故宮と中国の古都 悠久のインド	生涯学習センター 能登分室職員	11人
4	9月 7日(水) 13:30~15:00	古代文書の大 図書館	泉湧寺	勤皇の志士 千秋 順之助		生涯学習センター 能登分室職員	13人
5	9月12日(月) 13:30~15:00	華麗な宮廷生 活	神護寺	漆芸に新境地 前 大峰		生涯学習センター 能登分室職員	13人
6	9月21日(水) 13:30~15:00	太平文化の演 出者	円成寺	銅鑼の響きに 魚住 為楽		生涯学習センター 能登分室職員	9人
7	9月28日(水) 13:30~15:00	大仏開眼会へ のはるかな道	西大寺	信と祈りの宗教者 暁鳥 敏		生涯学習センター 能登分室職員	14人
8	10月 4日(火) 13:30~15:00	花咲く仏教文 化	法華寺	自然主義文学の 追求 徳田 秋声		生涯学習センター 能登分室職員	15人
9	10月12日(水) 13:30~15:00	鑑真 大海を渡 る	靈山寺	日本主義を訴え る 三宅 雪嶺		生涯学習センター 能登分室職員	13人
10	10月18日(火) 13:30~15:00				仏教の誕生と伝播 仏陀と生きる	生涯学習センター 能登分室職員	16人
11	11月30日(水) 13:30~15:00				自然と人の調和 神の宿る大地	生涯学習センター 能登分室職員	15人
合 計							143人

## 事業の評価(成果・課題)

昨年度から実施している講座で、常連の参加者が増えたことにより、1回当たりの平均参加者数が、昨年度比較で2倍の参加者数を確保することができた。今後も魅力ある作品の提供を含めて講座の充実に努めたい。

(9) 能登陶芸教室

趣 旨

ろくろによる形成・釉薬がけ・焼成の仕上げまで、一連の体験をとおしてもものづくりの喜びと達成感を実感し、心豊かな生活を目指す。

対象・定員

一般 15名

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	7月 4日(月) 13:30～16:30	成 形	珠洲焼 伏見窯 坂本 一郎	13人
2	7月 5日(火) 13:30～16:30	成 形	〃	15人
3	7月20日(水) 13:30～16:30	素 焼	〃	13人
4	8月 1日(月) 13:30～16:30	釉 薬	〃	14人
5	8月 8日(月) 13:30～16:30	焼 成	〃	11人
合 計				66人

事業の評価(成果・課題)

第1回から参加している方も多く、技術レベルも向上し、優れた作品に仕上げており、満足度は極めて高い。初めての参加者も増えつつあり、講師や先輩受講者に積極的に接するなど、和やかな雰囲気の中で講座が行われた。

## 2 他の機関・団体との共催講座

### (1) 大人の料理教室

#### 趣 旨

水ぎょうざ作りの知識・技術を取得し、豊かな食生活の一助とする。

#### 主 催

石川県社会教育協会

#### 共 催

石川県立生涯学習センター

#### 対象・定員

一般 15名

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室(調理室)

#### 日 程

番号	日 時	内 容	講 師 名	参加人数
1	10月27日(木) 10:00～13:00	水ぎょうざ作り(皮から具まで)	尾 坂 先	15人

#### 事業の評価(成果・課題)

身近な料理ということで、講師の指導を受けながらも自らの知識や経験などを話し合いながら、和やかな雰囲気の中で講座が行われた。参加者からは大変好評であった。

### (2) お菓子づくり教室

#### 趣 旨

親子(家族)が、協同でお菓子作りの体験をとおり、親子のふれあいの大切さ及びものづくりの楽しさや喜びを実感する。

#### 主 催

石川県社会教育協会

#### 共 催

石川県立生涯学習センター

#### 対象・定員

小学校5年生以上とその家族 15名

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室(調理室)

#### 日 程

番号	日 時	内 容	講師名	参加人数
1	12月10日(土) 10:00～13:00	スポンジケーキのデコレーション、カトルカール、スノーボールクッキー、米粉のロールケーキ	地域活動栄養士 沖崎 美子	15人

#### 事業の評価(成果・課題)

参加した親子は、お互いコミュニケーションをとりながら、一生懸命調理に励んでおり、講座の意義が十分達成された。

### (3) サンドブラスト体験教室

#### 趣 旨

能登空港マスコットキャラクター「スカイのっぴー」と季節折々の図柄をガラス(コップ)に彫刻し、ものづくりの喜びを実感し、あわせて能登空港への親しみを深める。

#### 主 催

能登空港賑わい創出実行委員会

#### 共 催

石川県立生涯学習センター

#### 対象・定員

一般県民(各50名×12回=600名)

#### 会 場

能登空港 能登の旅情報センター前

#### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師 名	参加人数
1	4月10日(日)	お花見のっぴー	能登分室職員	150人
2	5月 8日(日)	のっぴーと鯉のぼり	能登分室職員	150人
3	6月12日(日)	のっぴー雨宿り	能登分室職員	86人
4	7月10日(日)	のっぴーと天の川	能登分室職員	360人
5	8月14日(日)	のっぴー海水浴	能登分室職員	170人
6	9月11日(日)	お月見のっぴー	能登分室職員	128人
7	10月 9日(日)	のっぴー空の運動会	能登分室職員	460人
8	11月13日(日)	のっぴー紅葉狩り	能登分室職員	160人
9	12月11日(日)	のっぴーサンタ	能登分室職員	160人
10	12月23日(金)	4月から12月の希望するもの	能登分室職員	300人
11	1月 8日(日)	のっぴーのお正月	能登分室職員	100人
12	2月12日(日)	のっぴーの豆まき	能登分室職員	100人
13	3月11日(日)	のっぴーのひな祭り	能登分室職員	100人
合 計				2,424人

実施日、毎月第2日曜日。時間帯は午前10時00分～午前12時00分  
午後 1時00分～午後 3時00分

#### 事業の評価(成果・課題)

興味・関心が高い内容であることから、毎回定員を大幅に超える参加者があった。特に親子連れの参加が多く、楽しく作業をし、出来映えに満足していた。また、旅行者の参加も多くみられ、能登空港の賑わいにもつながった。

### 3 能登分室利用状況

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
件数	21	27	31	53	49	49	43	56	62	37	33	60	54	554	
	22	23	38	57	61	60	50	68	66	53	44	39	61	620	
	23	25	31	70	84	76	64	76	84	62	42	51	56	721	
人数	21	765	1,140	1,778	1,944	1,770	1,773	2,120	2,240	1,516	701	2,017	1,809	19,573	
	22	485	1,743	1,649	2,184	2,427	1,510	2,400	2,270	2,328	1,962	1,325	2,232	22,515	
	23	771	836	1,941	3,367	3,214	1,446	2,608	2,844	2,878	894	1,833	1,944	24,576	
一日平均	件数	21	0.9	1.0	1.8	1.6	1.6	1.4	1.8	2.1	1.3	1.2	2.1	1.7	1.5
		22	0.8	1.2	1.9	2.0	1.9	1.7	2.2	2.2	1.9	1.6	1.4	2.0	1.7
		23	0.8	1.0	2.3	2.7	2.5	2.1	2.5	2.8	2.2	1.5	1.8	1.8	2.0
	人数	21	25.5	36.8	59.3	62.7	57.1	59.1	68.4	74.7	54.1	25.0	72.0	58.4	54.5
		22	16.2	56.2	55.0	70.5	78.3	50.3	77.4	75.7	83.1	70.1	47.3	72.0	62.7
		23	25.7	27.0	64.7	108.6	103.7	48.2	84.1	94.8	102.8	31.9	63.2	62.7	68.3

- ・平成15年5月6日開設。
- ・H23年度 3月までの利用状況(開館日数 360 日)
  - ・利用件数 721 件 対前年比 16.3% (H22 620件)
  - ・利用人数 24,576 人 対前年比 9.2% (H22 22,515人)



## 調査研究レポート

### 『生涯学習に関する県民意識調査』の調査結果について

#### 1 はじめに

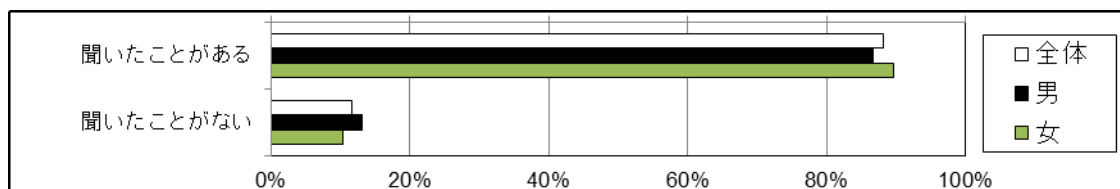
当センターは、金沢大学社会教育研究振興会及び、同大学地域連携推進センターとともに、生涯学習に関する県民の意識や、生涯学習の実態、学習ニーズ等を的確に把握するために調査研究を行い、平成23年12月に「生涯学習に関する県民意識調査報告書」を発行した。この調査は、20歳以上の県内在住者で市町村別人口比(0.2%)を男女別、年齢別に無作為に抽出したもので、800名余の回答を得た。本レポートにおいては、この「報告書」からうかがえる特徴的なものについてまとめたものであり、詳細については「報告書」をご覧ください。

#### 2 県民の生涯学習に関する意識調査

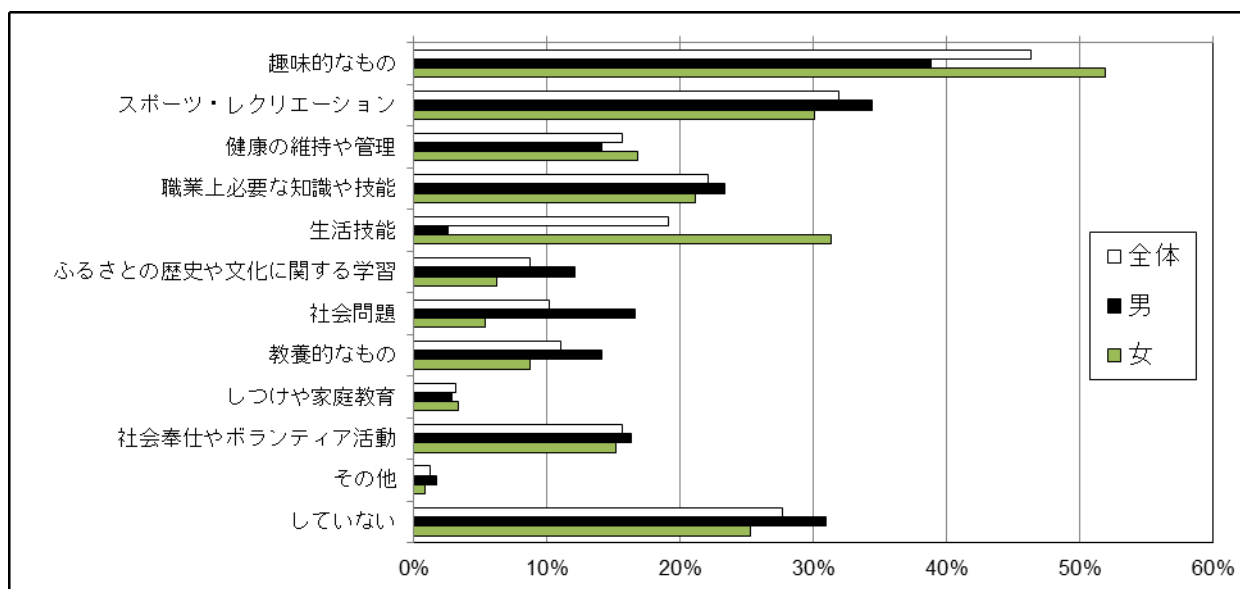
##### (1) 生涯学習に関する調査

「生涯学習」の認知度と実施状況

問 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。



問 あなたが行っている又は行っていた生涯学習は、どのような内容のものですか。(複数回答)



「生涯学習」という言葉については、88.3%の方が「聞いたことがある」と回答している。これは、平成20年度に実施した全国調査の80.5%を上回っており、県民の認知度が全国に比べ高いことがうかがえる。一方、年代別に見ると「20歳代」の回答の割合が、62.1%と極端に低くなっており、全国調査の70.2%に比べても低く、今

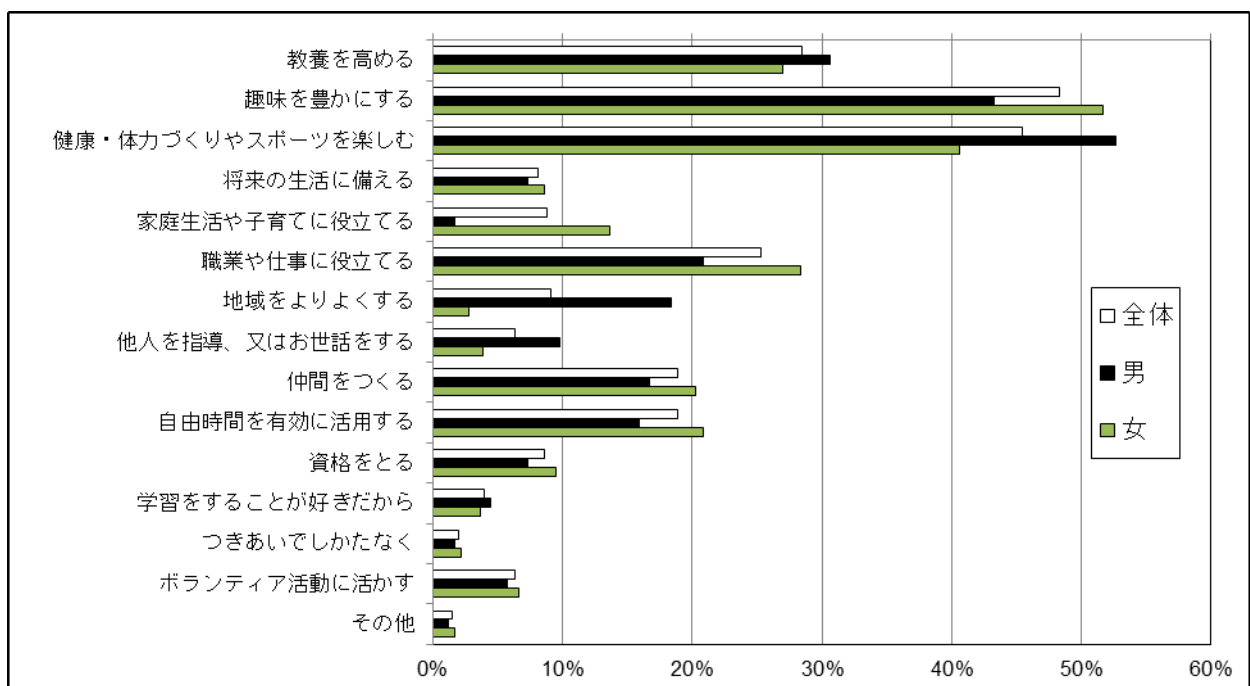
後の課題である。

生涯学習の実施状況を見ると、「趣味的なもの」「スポーツ・レクリエーション」「職業上必要な知識や技能」「生活技能」など、趣味や健康など実益を満たす学習内容が多くなっている。また、男女別では、「生活技能」の回答は女性が圧倒的に高いが、「ふるさとの歴史や文化に関する学習」「社会問題」「教養的なもの」の回答は男性の方が高くなっており、年代別でも、世代に伴う生活環境の違いがあることなど、求めるニーズは異なるという特徴があらわれている。今後、これらのニーズへの細やかな対応がなお一層求められている。

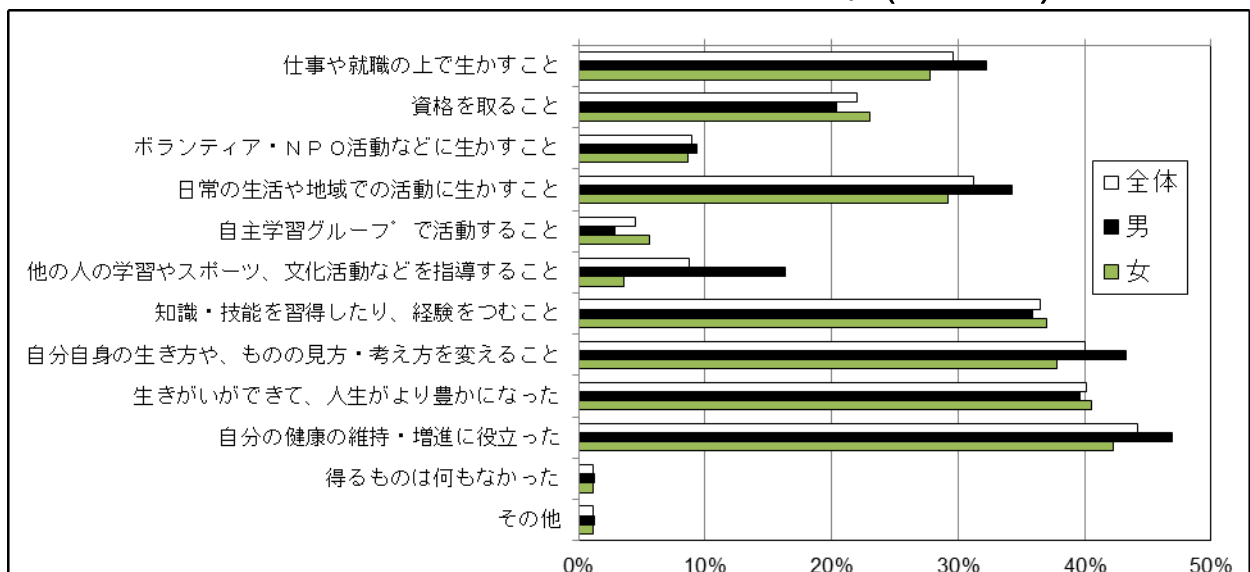
### 生涯学習への意識

問 あなたが生涯学習を行っている目的又は行った目的は何ですか。

(3つまで回答可)



問 あなたが生涯学習を通じて得たものは何ですか。(複数回答)

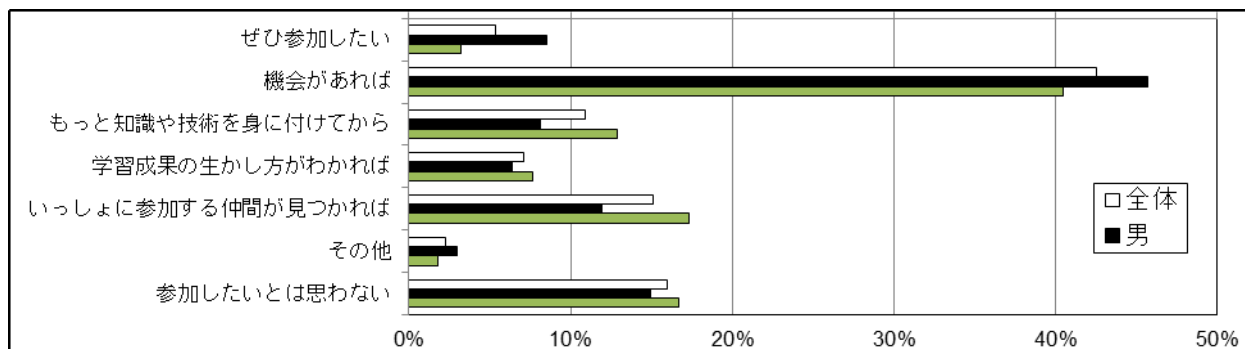


生涯学習の経験のある方にその目的を聞くと、4割以上の方が「趣味を豊かにする」「健康・体力づくりやスポーツを楽しむ」と回答しており、学習の実施状況とほぼ一致している。

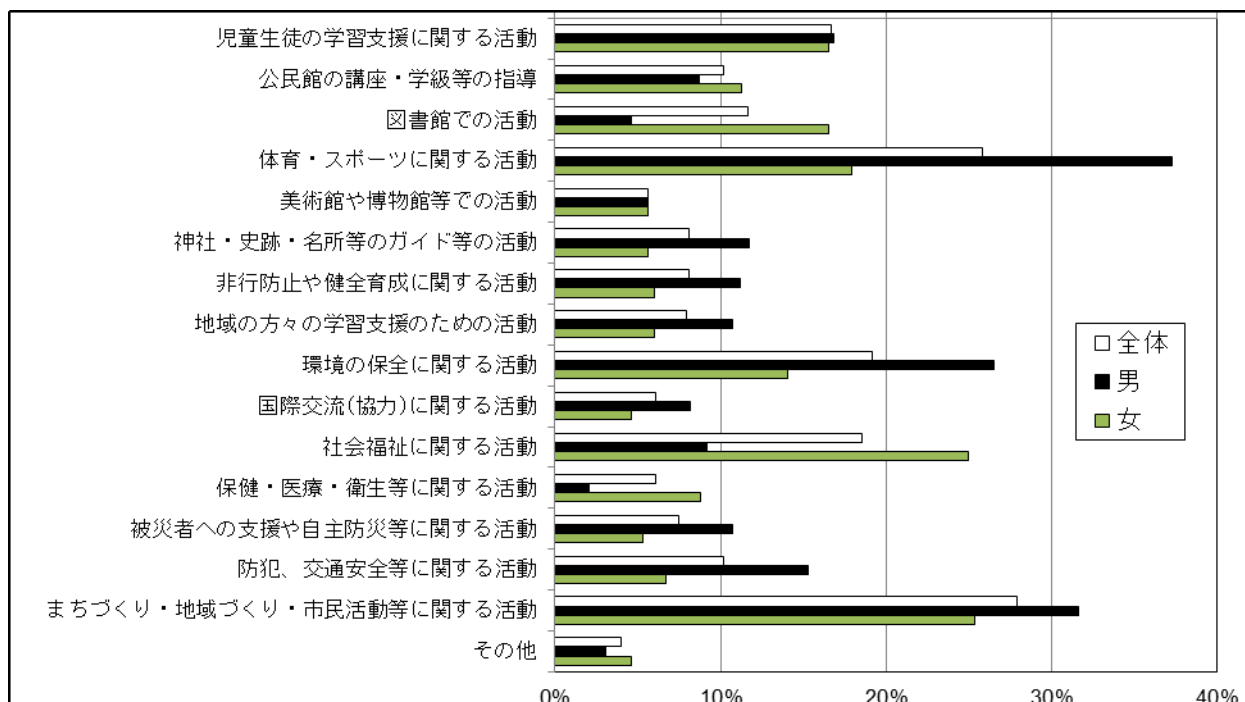
生涯学習を通じて得たものについては、4割以上の方が、「自分の健康の維持・増進に役立った」「生きがいが出て、人生がより豊かになった」「自分自身の生き方や、ものの見方・考え方を变えること」と自分の生き方をより良くすることに役立ったと回答しており、特に、「60歳代～70歳以上」の回答の割合が高くなっている。また、「知識・技能を習得したり、経験をつむこと」「仕事や就職の上で生かすこと」「資格をとること」と自分のスキルアップに役立ったという回答の割合も「20歳代～50歳代」を中心に高くなっている。生涯学習の経験者は、各自が何等かの得るものがあったと感じていることがうかがえる。

### 学習の成果を生かした活動

**問 あなたは、生涯学習の成果を生かして、地域社会の生活、文化、教育、ボランティア活動などに参加したいと思いませんか。 (1つだけ)**



**問 前問で、1から6を選ばれた方は、どのような活動に参加したいと思いませんか。 (3つまで)**

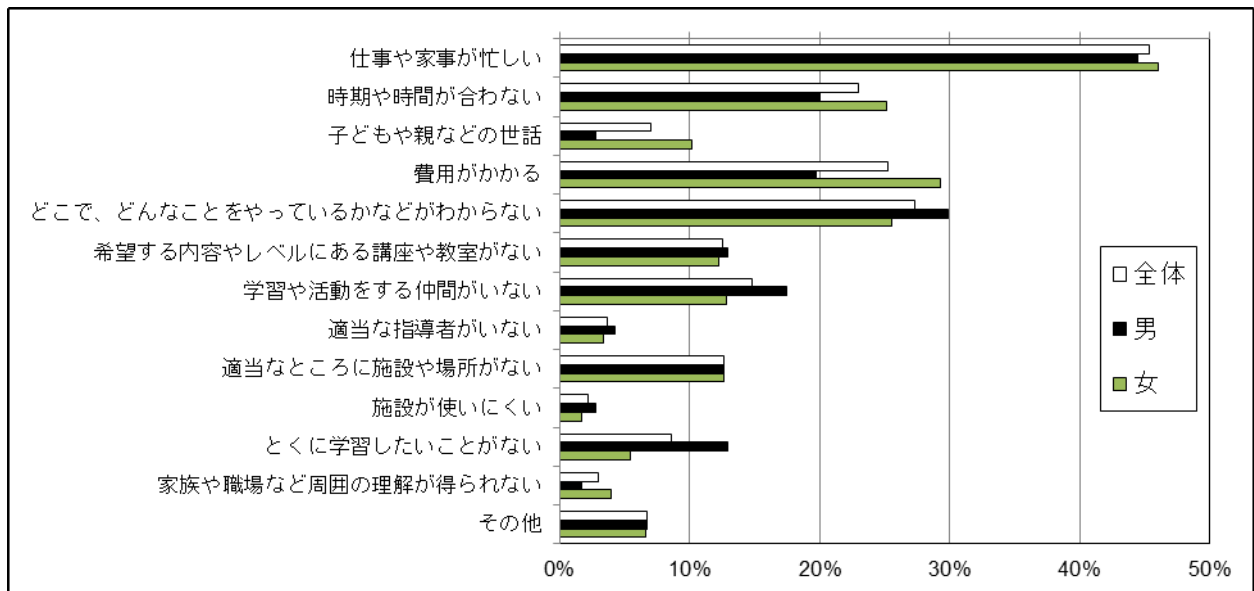


学習の成果を地域に生かすことについての回答は、「ぜひ参加したい」は5.4%と低い。しかし、42.5%の方が、「機会があれば」と回答しており、多くの方は何らかの活動に参加したいという思いを持っていると見られる。

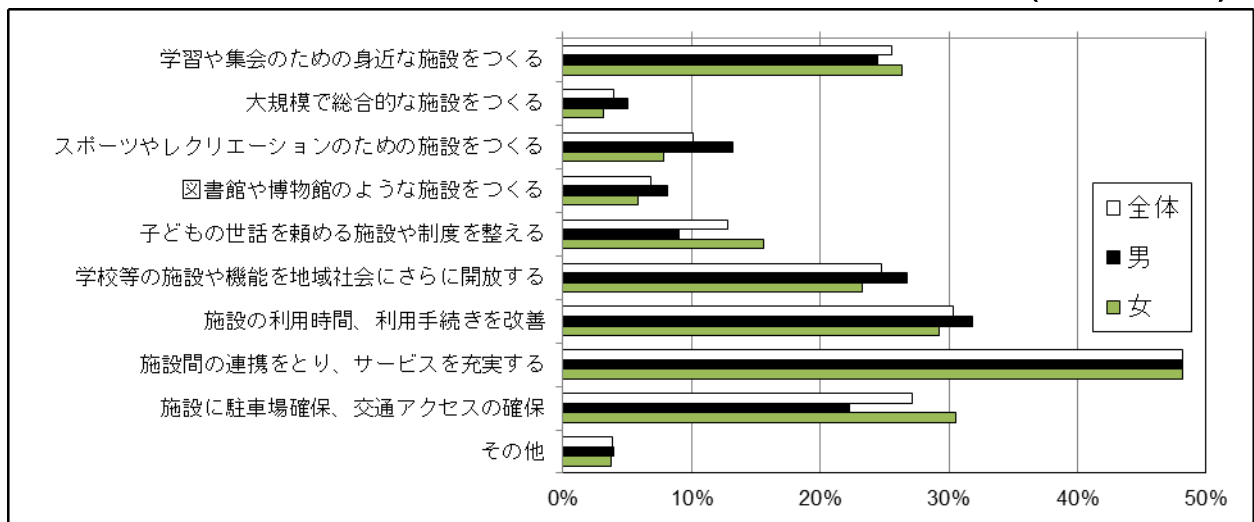
また、その参加したい活動内容は多岐にわたり、男女・年代の違いによる特徴が見られる。男女別では、男性は「体育・スポーツに関する活動」「環境の保全に関する活動」「防犯、交通安全等に関する活動」、女性は「図書館での活動」「社会福祉に関する活動」の回答の割合が高くなっている。一方、年代別では、「20歳代～40歳代」は「体育・スポーツに関する活動」、「50歳代～70歳以上」では「まちづくり・地域づくり・市民活動等に関する活動」の回答の割合が最も高くなっている。そのため、ニーズに応じた機会づくり、支援体制の充実が求められている。

### 学習活動の条件

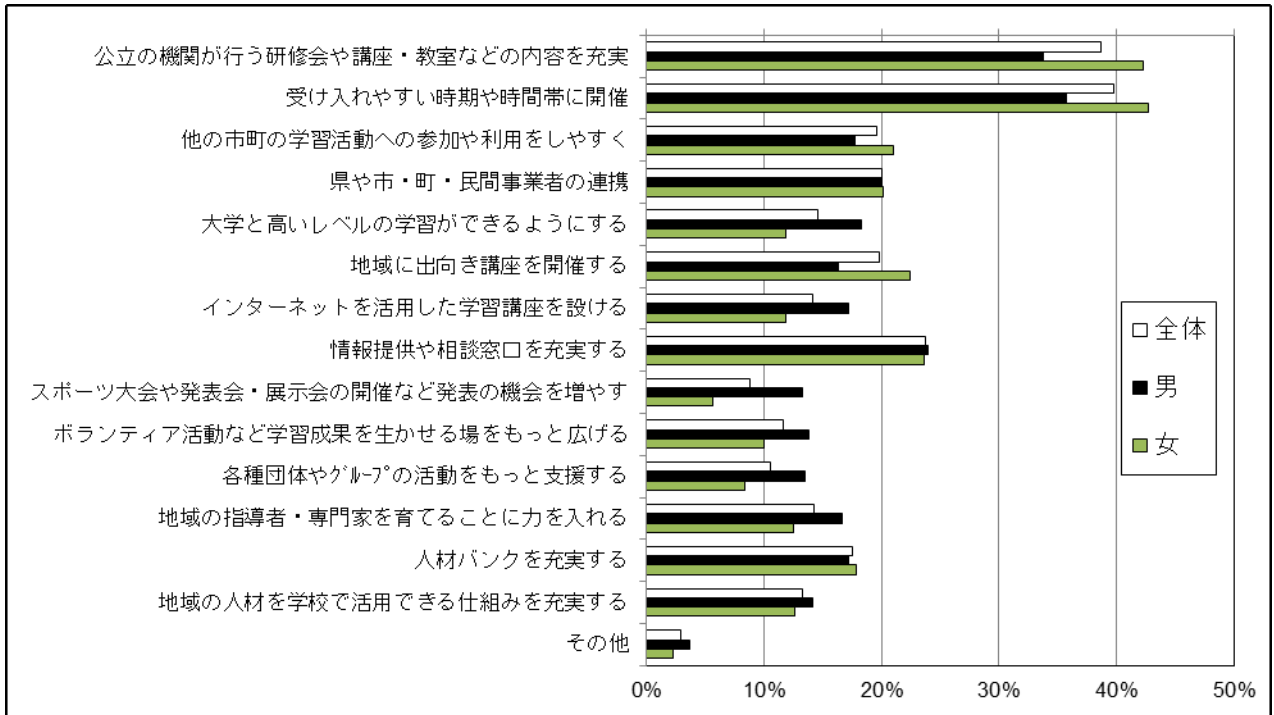
**問 あなたが生涯学習を行う上で又は行うとしたら、問題となっているのは何ですか。 (3つまで)**



**問 あなたが生涯学習を行う上で又は行うとしたら、施設について、どのようなことが大切だと思いますか。 (3つまで)**



問 あなたが生涯学習を行う上で又は行うとしたら、その内容などについて、  
どのようなことが大切だと思いますか。 (5つまで)



生涯学習をする上で問題となっているのは、男女・地域を問わず「仕事や家事が忙しい」の回答が最も高く、全国調査と同じ傾向が見られる。一方で、「どこで、どんなことをしているのかなどがわからない」「費用がかかる」の回答も比較的高くなっている。

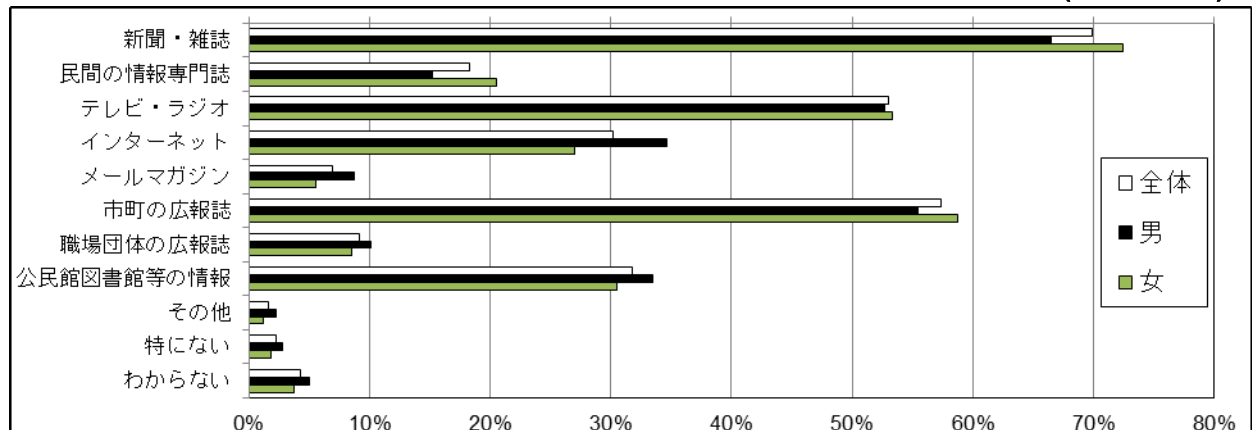
また、施設については、半数近くの方が「施設間の連携をとり、サービスを充実する」ことが大切であると回答している。

さらに、内容については、4割近くの方が、「受け入れやすい時期や時間帯の開催」「公立の機関が行う研修会や講座等の内容」が大切であると回答している。

こうした県民の期待に応えるには、各市町や関連機関との連携を充実させることによって、多様な学習ニーズに対応していくことが重要である。

#### 学習情報の入手方法

問 これからあなたが様々な生涯学習活動を行うとしたら、それに関する情報を得るために利用しやすい手段は何だと思いますか。 (複数回答)

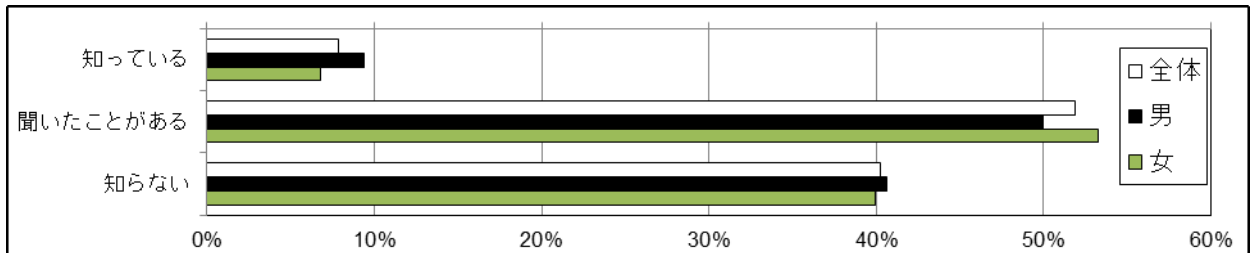


情報を得るために利用しやすい手段に対する回答では5割以上の方が、「新聞・雑誌」「市町の広報誌」「テレビ・ラジオ」と回答している。

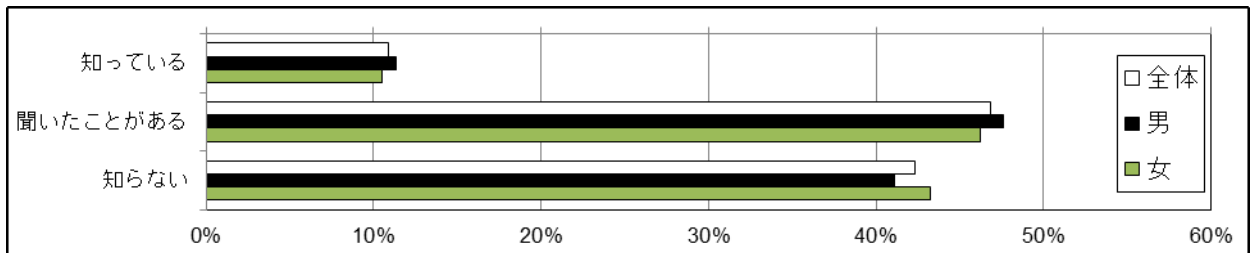
今後も、市町との連携・協力やマスメディアを活用した広報に取り組む必要がある。また、インターネットについても、今後は、情報媒体としての増加が見込まれることから、インターネットを活用した情報配信も積極的に行っていく必要がある。

(2) 県立生涯学習センターに関する調査

問 あなたは石川県立生涯学習センターを知っていますか。



問 あなたは石川県民大学校を知っていますか。

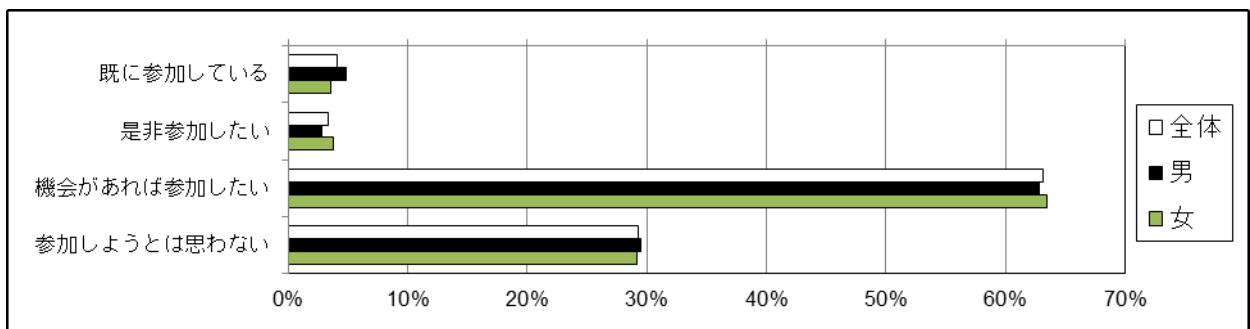


「県立生涯学習センター」と「石川県民大学校」の認知度

生涯学習センターを「知っている」「聞いたことがある」の回答を合わせて59.8%で、石川県民大学校も57.7%となっており、認知度は十分とはいえない。県立生涯学習センターは、県の生涯学習推進の中核機関として、「石川県民大学校」の講座を通して、県民に学習機会を提供していることから、これまで以上に広報活動を積極的に行うなど、認知度・利用度の向上に取り組む必要がある。

県民大学校への参加

問 石川県民大学校では、県民の生涯学習支援のために、国や県の機関、県立学校、大学、専門学校、NPO、民間等199機関と連携して今年度939の講座を県内各地で実施しています。あなたはこの石川県民大学校の講座に参加したいと思いますか。



県民大学校の講座に対する参加への思いをみると、「既に参加している」「是非参加したい」の回答の割合は合わせて7.5%と低いが、「機会があれば参加したい」の回答の割合は63.2%あり、県民の7割の方が既に参加、もしくは参加したいとの思いを少なからず持っていることがうかがえる。

今後、「機会があれば参加したい」との声に応えるためには、学習情報の発信の充実、講座内容・実施機関の拡充など、きめ細かな取り組みを推進することが大切であると思われる。

### 3 まとめ

今回の調査により、県民の生涯学習に関する意識を把握することができた。この調査結果については、今後の生涯学習振興に関する施策の参考としたい。

また、今後、県民の意識の変化を把握するために、引き続き、県民を対象とした調査を実施していきたいと考えている。なお、その際には、よりの確に県民のニーズを把握するために、設問項目・内容等についても、十分検討することとする。

平成 2 3 年度  
**事業報告書**

---

平成 2 4 年 5 月 1 7 日 発行  
編集・発行 石川県立生涯学習センター  
〒 920-0935  
金沢市石引 4 丁目 1 7 番 1 号  
石川県本多の森庁舎  
TEL 076(223)9571( 代表 )  
FAX 076(223)9585  
URL <http://www.pref.ishikawa.jp/shakyo-c/>

---